大阪府立清水谷高等女学校
大阪府立清水谷高等学校
同窓会会報

令和４年版

# 清友

発行日　令和４年９月20日
発行者　須藤　隆二
発行所　清　友　会
大阪市天王寺区清水谷町2-44
大阪府立清水谷高等学校内
TEL.06-6768-4159 FAX.06-6770-5015
https://dousoukai.site/seiyukai/
Eメール：seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

会長挨拶・東京支部だより …… 2
校長挨拶・東海支部だより …… 3
120周年記念事業 …… 4
募金芳名録 …… 5 ～ 7
記念誌・記念グッズ …… 7
清友会事業報告 …… 8 ・ 9
賛助金芳名録 …… 10
総会・懇親会開催ご案内 他 …… 11
学校だより …… 12 ・ 13
特集１・各界で活躍する卒業生 …… 14
特集２・母校で活躍する卒業生 …… 15
回生だより 他 …… 16 ～ 21
事務局からのお知らせ …… 22 ・ 23
披露会・祝賀会のご案内 …… 24

# 120周年記念事業の完成によせて

会長　須　藤　隆　二（高34回）

平素より清友会の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本年６月12日、ホテルグランヴィア大阪にて、総会・懇親会が無事開催されました。未だコロナ禍が過ぎ去ったとはいえない状況下で、開催規模を縮小せざるを得ませんでしたが、実に３年ぶりとなる清友会としての会合を開催できましたことは誠に喜ばしいことでした。ご協力頂いた関係者の皆様に感謝申しあげます。

さて、昨年度から継続して進めて参りました創立120周年記念事業は、いよいよ完成の段階に至りました。記念事業の大きな柱である教育施設寄付事業（食堂のリニューアル工事）が、このたび完工し、「ラーニングスタジオ」としてオープン致しました。単なる昼食時の食堂から、ミーティング室、講演会場、視聴覚室、自習室、カフェを兼ねた新しいコミュニケーションと学びの場へと生まれ変わります。卒業生も利用可能ですので、会員の皆様もご活用頂ければと存じます。コロナ禍の中で万全な募金活動ができなかったにもかかわらず、皆様方の力強いご支援を賜り実現に至りました。この場を借りて心より御礼申しあげます。

ご案内致しましたように、本年10月20日には記念式典、11月５日には記念祝賀会の開催を予定しております。清水谷関係者全員で、歴史的節目を迎えた母校の発展を祈念し、共に寿ぎたく存じます。祝賀会当日には、ラーニングスタジオの内覧会を予定しております。当日お時間がありましたら是非母校にもお立ち寄り下さい。

今後、清友会の恒例行事も徐々に実施できるようになっていくと存じます。引き続き皆様のご協力を賜りますようお願い申しあげます。

# 東京支部だより（2022年）

東京支部長　吉　田　　順（高22回）

2021年度の東京支部総会は新型コロナウイルスの影響により、残念ながら２年続きで中止させて頂きました。そのため役員改選が延び延びとなり、承認議決ができなかったので、末尾の役員で引き続き仮運営して参ります。ご了承のほど、よろしくお願い致します。

今年の支部総会は、令和４年10月29日（土）に2019年までと同様大手町サンケイプラザの３階会議場で13:00～開催の予定です。今年は会場側と協議し、会場を広くし、ゆったりとしたスペースを確保し、食事も感染対策を十分配慮してまいります。３度目の正直で、２年間実施できなかった「おっさんレンタルーセカンドライフを楽しくー」のテーマで、荻野　潔様（高23回）に講演して頂く予定です。今年こそは、よろしくお願い致します。

多くの方のご参加で楽しいひと時を過ごしたいと思います。ただコロナ禍の影響で実施できない場合はご容赦下さい。

私は2010年に東京支部長に選任され今年で12年になります。その間に創立110周年、創立120周年を迎えて感無量の思いです。2011年には東日本大震災がありました。青森、岩手、福島、茨城等、被害の大きかった地域に清水谷高校の卒業生や卒業生の家族が100名以上おられ清友会東京支部で何をするべきかを考えさせられました。また、2020年からのコロナ禍で、支部総会も開催できない状況が続きました。東京支部役員と何度も対策を検討しましたが、東京支部の会員の皆様に満足して頂く結果につながらなかった事が後悔されます。高48回生以降の方で大学や仕事で関東に来られる方が皆無に近くなっており、これからの運営も知恵を出し合って行いたいと思います。皆様のご支援、ご協力を引き続きお願い申し上げます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 支部長 | 吉田　順（高22回） | 副支部長 | 中村　知司（高32回） |
| 副支部長 | 伊部千代子（高19回） | 〃 | 池端　正明（高33回） |
| 〃 | 長岡多美子（高22回） | 監査役 | 始関　尚子（高32回） |
| 〃 | 鳥居　洋子（高23回） | 〃 | 井之口　豊（高45回） |
| 〃 | 久川　和彦（高24回） | 相談役 | 中島　汎仁（高10回） |

# 個性を活かして多文化共生国際社会を生き抜く生徒の育成をめざして

校　長　日　笠　　賢

清友会の皆様には、常日頃より、清水谷高校の教育活動に大いなるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は特に、創立120周年記念事業での食堂の「ラーニングスタジオ」化への改装や、秋には記念式典と祝賀会の開催を控えているところに、４月から校長として本校に着任することになり、大任に慄きつつ大変喜んでおります。

私自身は岡山県津山市の出身ですが、奇しくも120年前に清水谷高等女学校の初代校長として着任され20年間勤められた大村忠二郎先生は同郷の大先達であり、清水谷高等女学校の前身の市立大阪第二高等女学校で校長事務取扱をされた元大阪市助役平沼淑郎先生もやはり同郷の大先達と知り、不思議なご縁に深く感じるところがあります。

今、教育を取り巻く状況は、戦後最大の改革と言われる時を迎えています。今年度の高等学校入学生からは、新たな学習指導要領の適用対象になります。社会科では「日本史」と「世界史」を横断した「歴史総合」や、「地理総合」、「公共」が新設されたり、情報科ではプログラミングや、データサイエンス等に関する内容を大幅に充実されたり、「総合的な探究の時間」では答えのない問題をグループで調査から発表まで行う授業が組み込まれています。同時に、新観点別評価が導入され、従来とは違う３つの観点で生徒を評価します。

これらの根本にあるのが、社会に開かれた教育課程、つまり社会との協働と連携によって、よりよい社会を作るための教育課程であることを目標として、「主体的で対話的で深い学び（＝アクティブラーニング）」という視点からの授業改善や、学校のカリキュラムマネジメントの強化、そして学力の三要素とされる「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」と「学びに向かう力や人間性など」をバランスよく育むことをめざすことが言われています。

清水谷高校は、永い歴史の中で、生徒が、授業での勉強も学校行事やクラブ活動も全力で取り組む学校として、高い評価を得てきました。この素晴らしい伝統を繋ぎ、生徒が自主性を養いつつ個性を磨くとともに、今後ますます進展するであろう国際化や、多様化、多文化共生に対応して、二十一世紀の社会を生き抜くための学力と、非認知能力を一層身につけさせたいと考えています。

社会との協働と連携という意味でも、清友会と清水谷高校との関係は、強くなりこそすれ、弱まることはないと確信します。

校長としては、生徒の日々の成長と希望の進路の実現、ひとりひとりの幸せを願わずにはいられません。清友会の皆様におかれましても、清水谷高校に引き続きのご支援を賜りたく、心からよろしくお願い申し上げます。

## 東海支部だより

東海支部長　橋　本　利　昭（高21回）

東海支部は今年度も総会・懇親会を中止しました。会員の皆様にお会いし、楽しいひと時を過ごせないことが残念でなりません。

五月五日二年八か月ぶりに役員会を対面で開催し、お会いできたことを本当にうれしく思いました。ただ、当日名古屋駅周辺の人出には閉口しました。

さて本支部についてですが役員の様々な事情や会員数の減少等でこれから先どう維持していくか悩ましいところです。しかしながら清友会の益々の発展や会員の皆様にお会いできることを楽しみに一歩ずつ前進してまいります。どうぞお力添えをお願いします。

残念な報告ですが、前支部長三堀俶様（高六回）が昨年十二月にご病気のため逝去されました。長く清友会東海支部の発展にご尽力いただき、現在の東海支部を築いてこられました。ご冥福をお祈りいたします。

# ～ 120周年記念事業 ～

## 食堂リニューアル

## 「Shimizudani Learning Studio」完成！

テーブルや椅子の色の選定など、生徒の皆さんにも参画いただきました。

### ご 報 告

清友会の皆々様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、創立120周年記念事業の一環において主たる取組みの「食堂リニューアル＝清水谷ラーニングスタジオ」が完成いたしました。新しく生まれ変わった食堂を皆様にご覧いただきたく「披露会」と「祝賀会」を予定しております。本会報24ページの案内をご参照下さい。

今般の事業を成し遂げることができたのも、すべては会員の皆様はじめ関係者の皆様の温かいご協力とご支援の賜物であると、実行委員会一同心より御礼申し上げます。

令和４年９月吉日

大阪府立清水谷高等学校創立120周年記念事業実行委員会
委 員 長　須藤　隆二（清 友 会 会 長）
副委員長　日笠　　賢（学　校　長）
副委員長　近藤　清子（Ｐ　Ｔ　Ａ）
副委員長　橋本　一志（清友会副会長）
会　　計　山口　元美（清友会副会長）

# 120周年記念募金芳名録

### 現教職員
浅井いづみ
田中　隆博
冨田　言江
松嶋　浩典

### 旧教職員
井上　建治
石井　淳二
石合　　勲
石橋　　都
石見　直美
上野　恵司
岡村　　務
加登　　錦
金山　満志
菊井　忠雄
日下部尚子
児玉　健郎
島﨑　英夫
寳田　康彦
詫磨眞樹子
玉井　庄平
出水　幸男
中根　将行
中村　一之
長井　豊治
長谷　岩友
橋本　卓爾
板東　正彦
福留　勝弘
藤瀬　　淳
渕上　芳孝
真野　育子
美並　武嗣
水島　尚子
南　太一郎
南森　迪子
宮脇　　裕
村上　万里
若井　勲夫
若林　智子

### 本11回
浅野　秀野

### 本22回
末広　弘子

### 本27回
西村知恵子

### 本32回
三宅　安子

### 本36回
竹田　多江
安田　豊子

### 本38回
大西　英子

### 本39回
安西　節子
安藤寿美子
高井　珠江
本多富久子

### 本40回
植村　幸子
長尾美代子
増田　和子
水野　頴子

### 本41回
是恒　綾子
澤田加津栄
中川　輝子
中山　久子
森田　允子
山内　静子
山元　泰子
若林　郁子

### 本42回
國澤　欣子
窪田美智子
城口多嘉子
鈴木ツユ子
田中　明子
藤高　雅子
松尾　千鶴

### 本43回
赤井美代子
宇野美奈子
片上　淑子
北川　良子
来馬　溢子
坂上　弥栄
榊原　悦子
玉井万里子
塚本　新子
那須　政子
中山　育枝
布谷　明子
松本美代子

### 本44回
池田喜久子
岩崎　正子
右近たい子
大田　史子
奥田美枝子
金森　信子
川村　鈴子
小林　和子
小林　理子
下坂　伸子
千田比奈子
田中　嘉
中家千代子
仲久保壽子
柳原　澄子
好川　栖子

### 本45回
石原　公子
大久保キミ代
大田　峰子
金原　京子
栗栖　敏子
斉藤千代子
田中とし子
平岩　　良
別所　啓子
山口　恵子
湯本満寿美
本科45回生は組一同

### 本46回
今西　順子
今村　慶子
後宮　サチ
加納比那子
柏原　愛子
岸和田谷京子
南条　静緒
細川佳代子
三富　　富
御輿　直代
渡辺　桂子

### 本47回
西山加代子

### 高2回
赤川恵以子
新本　綾子
鹿嶋　重子
北村　貞子
佐々木淳子
塩田　節子
辻　嘉壽子
中島　芳子
長谷川羊千
船越　啓子
森　　政子
山田　勝子

### 高3回
阿部　晴子
青木　陽子
井田　幸子
飯田　弘一
石村　幸彦
上野喜美子
亀田　英明
川嶋　洋子
小松美代子
駒澤　栄子
白井　淳二
高田　舜介
丹下　斐惠
鄭　　宅沫
中野嘉代子
鍋島弥栄子
林　　成美
日野　邦子
藤原　通子
前田徹太郎
三宅　一郎
持田　　実
山邊　澄子

### 高4回
池田　康子
加地　　章
木下　晃太
木下　雅義
木村　一彦
阪口　昭子
高川　陽子
高川　　静
竹久　友康
成瀬トシ子
平尾　昌子
福田和郁子
水谷　範子
村上　寛昭
森本　脩子
山尾　美子
和田　知子

### 高5回
伊藤　光武
今西　義紀
岩田賀津子
上中啓史郎
岡田　令子
梶原三和子
川上　繁幸
河野　純也
小山　和男
斉藤久美子
阪田　　弘
作田　　洋
澤田　淑江
重松　邦至
荘保　妙子
白井嘉世子
白石　怜子
辻仲　君子
豊田ひとみ
中尾　義彰
中村　久子
西尾　俊子
沼田　浄子
浜田冨美恵
林　　泰弘
廣島潤之助
福田　眞輔
福原　守邦
前葉　博子
政井委久子
松山　文夫
繭山　暢子
圓井謙三郎
宮崎　文雄
村上　雅子
安井多津子
山田　慧美
山脇　靖平
和田アイ子
和田ヲツチ

### 高6回
池田　朝子
石崎　嘉昭
岩本　次郎
潮　　宏一
大竹　晟介
岡田　　正
勝田　　毅
神田　善弘
神田　こう
雉本多賀子
下辻　将夫
芝田　立子
田中　襄二
宝木　則子
津田源十郎
塚本由利子
中家　成子
中島　朝子
中村　陽子
鳩沢　　勲
鳩沢　里子
平井　茂子
藤井　則彦
水野　勝康
南口　光彦
安江　貞夫
吉田　清子
匿　　名

### 高7回
日外　静子
浅見　和子
井上　　庸
生悦住禎子
石崎　龍平
石田　素子
出水　晴子
岡本　恭子
押部　瑩子
貝塚　功子
河野　弘子
橘田　義弘
窪田　桂子
後藤　基夫
齋藤　秋子
坂口　孝子
坂本　真司
阪井　信夫
酒井　重幸
鈴木　敬子
竹信　幸子
竹村　尚一
谷口　耕也
谷口久美子
寺野登志子
中辻　勝行
中野壽美子
中村　秀夫
中村　周子
中村喜久子
西　千代恵
西川　順子
檜原　康男
一二三邦枝
宮岡田津子
安井　良子
山岡　嘉男
山本真佐代
湯木佐知子
吉川　雅章
和田　安蔵

### 高8回
青井和志子
明石　幸子
伊藤　吉夫
池田　尭二
石原　　進
今岡登茂子
宇野　隆子
岡島　史郎
奥田　秀夫
金子　節子
河野　幸正
木村　悦子
熊谷真理子
小梶　省三
繁田　　幸
城山みどり
信田　律子
水津　光子
瀬田　治子
田中　康夫
竹井　静子
谷　　蓉子
辻村　善夫
寺内　嘉一
中井佐和子
中島　敬吾
西尾　芳子
西村　勲夫
西山　毅
西山　迪子
日野多嘉子
細部　昭良
松尾　明子
松野　五郎
三原　茂子
森岡萬喜子
豊　　育代
吉岡　　武

### 高9回
池田満智子
出雲　慶子
今村佳津子
岡田　喜行
黒川万佐子
小林　武夫
佐藤加代子
阪口　昌子
阪口　和代
阪田　貞子
三﨑喜美子
志方　美子
田賀　律子
田中　文子
田中　晴子
高尾　郁子
武輪　儀一
谷　　博之
寺西　　和
中川　幸枝
西島　陽子
野村恵美子
野村　宜子
浜口　　艶
平岡　重道
布田　幸子
福田　悦教
福武　京子
古田久美子
間宮　和子
松浦　廣一
宮内　博一
森田　　勉
八木　徳子
矢中　靖倫
山田　絹子
吉田　精二

### 高10回
飯島貴志子
生駒　明子
池田基一郎
池田美栄子
今田　憲吾
岩田　三左
岩本　輝子
上田　和子
上山　伶子
小田　喜則
岡田あき子
岡本　和夫
奥井須美江
奥野　啓子
片山　　隆
橘田　喜和
久慈　雅子
柑本　　進
駒井マチ子
澤井　幸子
清水　義道
鹿野　博子
新谷　順一
竹中　清史
谷本　和繁
徳山満里子
豊島　桂次
中内　正與
中川　恵美
中島　汎仁
中村　俊子
中山　征彦
中山　隆司
中山世里子
西村　朝子
野口　哲世
則枝　征克
堀江　紀子
松井　良弘
松井　慶慎
松野　　剛
丸井　栄子
水川　　武
水谷富裟子
宮原紀久子
宗像　豊博
村田　明美
山本喜一郎
吉岡　道夫
吉本　淳子
米村　恭二

### 高11回
東　　建策
植松　睦子
大西紀久子
北村　洋美
近藤　　徹
坂田　勝治
柴田　久容
菅波　鈴枝
清家　良平
関　　修子
田島　敏司
田中　修二
田保　勝治
谷　八重子
谷　　千里
豊川　総雄
中井　節子
羽路嘉代子
日合　　弘
福島　重紀
藤井みどり
松本　好生
松村美代子
元島恵美子
森竹　　健
山崎　成子
山添　宏巳
和田　俊博
脇ノ谷英利

### 高12回
青山　英雄
浅野　英雄
蘆田　容子
石川　善夫
岩田　良子
大川　明子
大矢　正子
川口　眞子
川口　明子
菊地　鉄明
河野　伸彦
佐倉　良和
澤井　節子
杉野　利彦
田中麻紀子
高野　康子
竹内　修治
近野　勇治
仲栄　成行
仲川　正彦
野村　壽男
服部　敬子
林　　光代
坂東　義一
東田　紀子
福井　憲司
藤岡　　照
増田眞千子
松野　茂子
松原栄司郎
圓井　節子
宮武　郁子
山崎　圀晶
山西とも子
山本　　隆
吉岡　靖子
路熊　駒三

### 高13回
青木　恒弘
青木　愃子
石原　洋子
石原　斌子
市川　保子
市口　祐子
今泉　正弘
岩垣加代子
奥田　和弘
奥谷　哲夫
奥野　紘子
笠井　嶋一
甲斐　信江
菊地　　靖
北川　睦彦
北山　　良
小山　泰正
佐藤　玉起
田代万千子
田中　克彦
谷村比紗子
出口　　彰
遠矢　太郎
新美　啓之
西　　裕昭
西川　正雄
西田　光子
西村　欣子
花木　栄子
林　　洋子
春田美登子
日置　英一
平岡　美子
布藤　里美
藤岡田鶴子
益田　照夫
由利　真哉
湯浅富士郎
吉永　洋輔
吉見　啓子
米田　茂子

### 高14回
赤松　毅人
有馬　淑子
井出　泰子
板倉　圭子
岩阪　泰宏
尾崎　秀子
大塚裕美子
沖　　和子
金沢　弘子
川西　正機
木村　　功
北野　公造
北脇五十雄
艸川　郁乃
黒田　和子
河見　忠雄
菰下万亀子
佐藤　明司
佐藤　　賢
作　美代子
笹本　隆子
嶋岡　通子
田中　繁之
田中　郁子
高垣忠一郎
髙城　昌信
竹内　俊一
武田　義彦
中野　里美
西尾美智恵
西野　正昭
服部　芳子
馬場まさよ
布田　宗子
牧野宏治郎
松井　英樹
松浦佐登子
村田太一郎
山田　照子
山野美登子
吉田　一朋
吉田　朋史

### 高15回
青木　恭子
赤澤　眞樹
東　　広
井出和津子
石川　寿子
石田　　允
岩藤　邦明
小田登世子
岡田　歌子
岡村チズ子
荻野美智子
荻野　樹美
景山　浩道
金子美代子
神於　啓子
川口凌太郎
木本　　忍
北田　　孝
金　　隆阜
小島喜代三
小林　道代
作田　壽子
定兼　悦子
椎塚はるひ
繁田賢太郎
末光　慶司
杉本　栄次
銭谷佐代子
谷風　三郎
津川　純子
辻本　正子
勅使河原直繁
勅使河原道子
遠矢美恵子
中尾とも子
中嶋　三恵
中嶋　　明
中西　完治
中村　澄子
長井　正之
西村　郁子
橋本　孝子
日高　裕子
藤田十九子
文　　隆昭
堀口　公子
前川　則男
増田美也子
松田　　勉
峯松　万尚
柳沢　純子
山口　恭子
山中　重夫
山本　征二
山枡　恭子
渡部　泰憲
匿　　名

### 高16回
乾　　弘子
今永　泰子
巌　真知子
植村　　本
荻野　繁之
片桐　恒一
木村　盛茂
木村　政愛
菊地　常子
清水　泰子
柴　ハル子
白浜美智恵
田中　諄子
田原登志子
多武　冴美
立花　潤子
陳　　ミネ
堤　　淑子
中島　武徳
中根　昌孝
中村　清美
鍋島　　亨
難波　照美
二宮　正幸
福田　和子
増田美智子
松岡　皖子
丸井　耿彦
目崎　五郎
柳　　照美
薮下　弘一
湯浅　みき
吉田　高子
吉田　淳子

### 高17回
青木キヨエ
秋山　正己
磯辺　盈也
岩城　　彰
小田　淳郎
大内　彦弘
片山　恭宏
川上　　厚
北爪　英子
黒田　満夫
小林　久子
小山　暁子
芝原　明夫
杉本　末雄
角田　昭弘
武田　昌子
寺林　　脩
中田美佐子
納富千佳子
北條　稔郎

### 高18回
荒木かず子
井上　俊子
伊藤　元規

市川　淑子
江畑　弘
岡崎　謙二
奥田　芳正
笠井　雅美
金森　賢三
河野　幸子
北谷　照雄
北野　恵三
久保　光彦
近藤　郁子
後藤　久夫
住谷はつゆ
外村　和枝
高尾　健一
高澤　信安
築山純美代
辻谷　茂和
寺崎　典子
内藤　和男
中村　方子
西岡　祖秀
野崎　五郎
能登　昌夫
馬場　睦子
稗田　祀夫
平林　勝司
藤井　範雄
松原　健一
松本　陽子
三木　完二
三宅　誠一
水口由紀子
八束　順子
矢間　久雄
山本美智子

**高19回**
赤野　一郎
生田　典子
今川　隆介
江畑　幸恵
小倉八代子
大西歌野子
菅　正子
木塚　信子
霧林　幸治
小林　一英
小林　由幸
児島由美子
山海　明夫
杉原　敏一
竹内　清美
谷崎　光子
津田万紀子
塚原　恭子
柘植佳津子
八十八騎幸子
中川　栄喜
服部　忠雄
林　一郎
広瀬　五郎
堀池　信雄
前田　隆司
桝　幸雄
松田潤二郎
向井　正明
村上　慎次
森口　二郎
藪木　泰男
山野　裕子
吉田　隆夫
米山　隆祥
和田　忍

**高20回**
浅田　善嗣
伊藤　和子
伊藤　長範
池上　祥平
今津　典子
入江佐代子
尾原　朝晴
大城　佳子
大東　齢子
岡野三千代
音峰　泰博
加山　恵一
神谷　伸子
狩野　洋子
木田美智代
木村　隆英
久下　泰広
芝川　重博
澁川　洋子
城間　勤
田中　司朗
高村　正一
塚本　青史
辻井　正晴
寺尾美恵子
富原　美恵
中崎利枝子
南原　性哲
西口　忠
西村　隆治
橋本　隆子
藤井　和幸
三野十四三
宮本　雅行
山中　佳央
湯本　益美

**高21回**
井上　修一
生田　末治
池田　哲雄
石瀬　壽一
楳田　慎悟
荻原　英司
川崎　泰英
川田由紀子
川辺美枝子
木内和三郎
木下　和明
絹谷　房代
久保　礼子
佐野　裕子
芝開ますみ
嶋田　耕作
田中　雅道
田淵　雄三
田村　豊子
髙野　季夫
高橋ひさえ
寺岡　徹
十山　惠
豊田　温順
中尾　隆光
西川　泰央
法岳　光徳
橋本　利昭
原口　典子
樋上　佳徳
本多　紀子
増井　高一
松尾　豊
萬代　和道
三宅　輝子
本井　啓治
山ノ井寛久
横山　良次
21期生の集い

**高22回**
明石　晴子
厚見　彰子
伊藤惠美子
池田　祥子
石田　芳美
内山　淳子
江島　寿子
小川　佳秀
岡本　啓子
岡村　章子
柄澤　玲子
川崎　裕子
河田　光一
黒松　健三
古賀　勝己
坂田　昌伸
塩見　祥介
鈴木　裕子
田中　秀興
竹内　幸代
俵　香子
辻本　信義
鳥井　敏孝
中田　和博
中田　雅久
中村　純造
中山　譲
中山　倫子
丹羽　裕子
野尻　周作
畑中成乃助
秦　康明
日根野文三
髭野　定芳
菱木　康夫
広瀬　安宏
峯林　孝明
宮口　義治
山田　秀夫
吉田　順
吉見　雅子
和田　雅夫

**高23回**
東　加寿好
東　節夫
荒川　嘉孝
板垣　伴之
今津　武治
岩島　節夫
宇野　朱美
小原　和子
大西　敏雄
岡田　俊二
香川　京子
海原　栄子
角田　靖子
金井　康雄
木村　高明
国友　陽子
小林　裕子
近藤あさ代
佐野美砂子
佐藤　徹亮
坂井　幸司
清水喜久子
須田　肇
田中　睦之
辰己　桂子
戸倉　涼子
鳥居　洋子
土橋　陽子
中島　裕子
永田　勇
二野　純一
畑　佐代子
福益千栄子
福益　慎治
二見　晃市
堀家　妙子
松井　浩子
向井　容子
村上知永子
山口　純子
吉井　信幸
良元　昌樹

**高24回**
赤松　薫
飯田　泰三
石塚はつ子
上村　修三
榎本千枝子
門田　和久
川端　嘉人
川俣　緑
河田　文秀
桐生由美子
黒河　満
小畑　芳樹
小林　陽子
小山　照彦
近藤　修造
提　玲子
澤田　伴子
鈴木多枝子
田中　佳子
田中美智子
田村　陽子
大明　正克
竹之下朋章
塚本　茂
鳥山　幸嗣
中西　修一
永井　誠一
西　裕美子
西川　充代
平須賀玲子
福原　雅子
山林　右二
山本　啓司
横山美智子

**高25回**
石井　利始
杉野美智子
杉本　和重
杉本　陽子
滝川千津子
竹内　和彦
武部　好伸
永浜　稔子
長井紀美江
鍋田三恵子
広田　正人
藤田　都
古川　雅一
山入端邦男
米田　茂夫

**高26回**
足立左知子
上田　具之
浦谷　一栄
江原　豊
小野　祐子
織田　隆弘
烏谷　治三
川田　哲嗣
木下　永吾
久木元　豊
頓名　弘明
中西　亨
野村　重之
松永三三子
松原　一典
矢野　孝司
湯本名美子
吉田　泰治
吉本　利夫

**高27回**
桐生　匡子
鈴木佳津子
田中　稔
田中友希子
中西　幹子
中山　勝実
野﨑　勝
野田　康子
林田　国彦
藤原由紀子
矢下　衣子
山下　佳子
高27回生一同

**高28回**
荒木　慎一
井上千佳子
井澤　孝信
王　厚龍
北西　尚子
衣笠　恵子
杉本　清一
田辺幸次郎
竹中　治郎
出口　敏昭
富岡　律子
中川　幸重
中才　敏之
中才　弘美
橋谷　吉郎
羽田　崇子
坂東　猛久
坂東美由紀
藤川　賢明
八重川敏枝
横山祐次郎
吉田眞由美

**高29回**
飯田　稔
池田　房子
宇津井良彦
宇山　幸男
小原　千恵
木村　清隆
木村以都美
木村　知子
北野　泰宏
黒田　英美
甲田　裕隆
佐竹美地子
佐野　晴康
田中友輝子
竹田　和哉
谷掛　寿子
中西　勤
増村　正巳
松田　隆彦
松原とも子
松本　昊一
三島　淑美
山内　克則
山口　俊雄
山本　智子
吉村　佳美

**高30回**
安藤　博教
井上　淳
市場　昭子
岡田　英生
岡本　妙子
奥村　弘
奥村　智子
行田　幹子
菅生委久栄
高橋　武
瀧口　浩史
徳永　義幸
秦　敏久
平林　純子
平山　大澂
袋尻　典子
三河　純子
宮澤　幸子
山根　敏嗣

**高31回**
伊庭　哲也
内村ひとみ
江草　晴子
大垣賀津雄
大垣早代子
北村　正和
北村　豊美
佐々木　聡
澤田　淳子
菅原　幸枝
杉本　光司
高倉　浩司
中村佳世子
二野宮浩志
畑　公祥
藤田　武人
吉田　実
渡辺日出浩

**高32回**
尾崎　建之
角野　裕美
近藤　規子
始関　尚子
末兼　恵理
杉谷　圭子
田井　知絵
冨坂　恵子
富田　博人
中川　由紀
萩原　寿子
人見　信
峯　嘉隆
宮尾　宗央
横山　忠由

**高33回**
明石　敏江
伊丹　美紀
池端　正明
石井　博
緒方　朋子
奥山　伸子
清岡　秀吉
後藤　康久
坂本　幸子
迫田美基代
舘　和明
堤　和博
堤　眞也
中谷まさみ
中村優美子
東　ユミ子
東　浩和
山口　元美
山本　宣子
和田　千春

**高34回**
浅野　智子
伊庭　泰子
石田　康子
泉　利樹
岩野　隆志
上荷　匡洋
梅田　剛司
梅原　史朗
近江　伸郎
奥野　佳景
金本　幸秀
狩野　寿江
川畠　康裕
川見　郁子
楠　充喜
黒田　充
清水　公一
須藤　隆二
武島　直子
谷本　成見
中塚友規子
中西　裕紀
西前　啓介
橋本　一志
長谷川貴子
原田二美代
松岡あゆみ
松村　博幸
宮村　尚子
八木　淳
山田　郁子
山本　功人
横畑有加里
吉田　恭二
芳本　美恵
匿　名

**高35回**
浅野　太一
稲井　晶子
大薮　弘彦
金原　孝子
北野　勝也
茂山　勝龍
田渕　幾子
玉城　正
西植　公哉
西元　良江
野本　芳子
横路　貴美

**高36回**
裏山　晃生
大塚百合子
風間　斉
金岡　邦枝
栗林　匠子
小佐川　学
田中　克典
中嶋　謙治
中村　秀子
古川　吉彦
馬渕　雅之
箕輪美代子
村上　可枝
森脇　貴幸
山内　英子
分田　美子

**高37回**
稲垣　嘉憲
大野　ルミ
太田　浩子
岡田　裕久
岡田　豊
川西　宏和
柴田　昌典
長町みゆき
藤岡三千代
山口生美男

**高38回**
中阪　益之
永野　聡子
前野千佳子
彌園　弘美

**高39回**
宇佐美孝子
最所　美砂
坂元　善洋
梁井　秀樹

**高40回**
伊藤　聡子
植田　素行
小川日出子
大神亜紀子
大田隆一郎
岡橋　京子
梶川真理子
岸本　実
北島　智美
小谷　寿治
田中　伸幸
田中　恵
立川　優
辻村　晃
手島明喜子
日比　幹夫
藤川　潤子
町野　稔
山本　尚美
芳本　康司

**高41回**
井上　学
池田　初美
江城　文隆
勝山　宏美
川畑　実
熊谷　洋
田中美佳子
仲野　智之
萩野　亮児
羽馬　竜也
播磨　善臣

**高42回**
喜多　秀典
小林　朋子
中村　俊博
西本　明生
藤井　里江
松葉久美子

**高43回**
井上　明彦
甲斐　裕子
久原　正仁
永石　宜子
古川　定子
山田明日香
吉開　秀勝

**高44回**
小西　秀和
佐久間　正

**高45回**
岡田　万由
谷口真由美

**高46回**
伊豆藏実穂子
家田　太郎
鹿嶋　丈子
榛木　竜
松岡　賢造
松本　智子

**高47回**
江畑　稚枝
箕浦　陽亮
森口千恵子

**高48回**
荒谷　美里
丹下　裕司

**高49回**
岡田美登利

**高50回**
小津奈々絵
金谷　幸江
坂口　周子
坂口　智幸
田部　葉子
橋本　正志
原田　旭
村井　博司

**高51回**
大草　善宣
大西　一弘
八田　禅
脇本　謙

**高52回**
東　隆志
笠原由希子
川口　真吾
田中　美香
沼田　友香
日高　直基

**高53回**
大北有佳利
倉田　忠宗
田中　啓喜
中澤　幹子

**高54回**
飯島亜希子
川西賢志郎
小林　久人
鳥居　陽太
中西　智広
西端　啓祐
廣島真理亜
藤原　菜穂
安井さつき

**高55回**
北池　絢子
坂井　瑞穂
寺内　安奈

**高56回**
門田健太郎
下門　佳奈
畑間　由加
藤谷　篤志
三宅　夏衣

**高57回**
佐藤　修一

**高58回**
安部奈緒美
阿部　良太
柴田　至

**高59回**
髙井　風人
髙田　雄
山﨑　静香

**高60回**
北田　恵慈
西山　晴菜
山中　数大

**高61回**
髙山　帆洋
平山　菜月
南谷　知美

**高62回**
生田　裕親
辻村　彩永
中西　加純
益尾　雄大

**高63回**
磯野　萌子
今田　沙樹
楠　麗菜
鮫島　周平
進　瑛太郎

**高64回**
久保　貴大

**高65回**
梶川　拓希
髙倉　麗

**高66回**
小山　明莉
堀　美希

**高67回**
久保　智大

**高68回**
駒勇　桃
宅間枝里子
光本　颯吾

**高69回**
相原　健吾
遠藤　路悠
中村　仁美

**高70回**
大西　真由

**高71回**
加藤　彩音
金原　裕理
中村　暢人
松井さやか
安田　匠吾

**高72回**
伊藤　愛美
小山　凜斉
清水　渓
美濃瑚真知

**高73回**
岩﨑　文那
熊谷　諒太
清家　彩来

田中　佑実
本郷　健人
松本　花恵
村上　智美
山本　怜花

**団　体**
大阪府立清水谷高等学校

**在校生**
味岡　航平
油田ふう香
伊藤竜之介
市川佳陽子
今岡　愛菜
植田　百香
上枝　啓嗣
小貫　朝心
大平晋之亮
奥山　晴菜
角田　明香
梶谷ことみ
梶谷　亮平
金子沙瑛華
金沢　姫奈
兼田　桃恵
木下　行哉
黒瀬　悠希
小濵　英恵
佐藤　香織
志岐　幸恵
志佐　佳宏
渋谷　萌恵
鈴村　容常
高村　哉仁
田窪　紅里
田中　正一
辻　有香
栩野　亜美
冨田　典花
中根　千鶴
中牟田佳奈
永田かのん
難波　鈴
能美　楓
平田朱見子
布川　遥菜
福田　昌平
藤井ゆかり
藤村　瑞歩
堀　平人
松下　吏花
松本　弥季
三木　旬平
三宅　国彦
三輪　治智
水谷　奏太
水原佳世子
森田　勝三
安田　伊吹
柳本　悦美
山田　勝
陽川めぐみ
横内　明莉

**保護者**
荒木　雪江
伊藤　哲子
上村八重子
河智　文義
木津　実花
木ノ本慎一
佐藤恵美子
芝野　達泰
渋谷三恵子
新歩　忠明
タカムラカズヨ
田崎　和美
檀原　一伸
久冨　明子
藤本都也子
箕浦　由佳
元木　秋雄
森下　宏基
ヤマシタノリカズ
山村　君子

**その他**
白川　伸一
竹内　厚
濵田　圭司
匿名　58名

## 120周年記念募金合計

| | | |
|---|---|---|
| 現教職員 | 4名 | 80,000円 |
| 旧教職員 | 35名 | 545,000円 |
| 本　科 | 82名 | 4,275,000円 |
| 高　校 | 1,210名 | 20,311,586円 |
| その他 | 84名 | 3,761,124円 |
| 匿　名 | 58名 | 545,000円 |
| 合計 | 1,472名 | 29,517,710円 |

令和４年７月31日現在

## 今からでも募金にご協力いただけます

**お振込み方法**

① **郵便局**でのお払込
口座番号　00990−1−197027
口 座 名　清水谷120周年記念募金委員会（シミズダニヒャクニジッシュウネンキネンボキンイインカイ）

② **金融機関**でのお払込
三菱UFJ銀行　大阪営業部(005)　普通預金　1256815
口 座 名　大阪府立清水谷高等学校120周年記念募金委員会
（オオサカフリツシミズダニコウトウガッコウヒャクニジッシュウネンキネンボキンイインカイ）

（所属：回生・教職員・PTAとお名前をご記入下さい）

## 記念誌・記念グッズ販売中

### ☆ 記　念　誌

120周年を記念して記念誌を発行致しました。110周年記念から10年間の母校の出来事とともに、今回、明らかになった様々な歴史的事実を記しています。

タイトル　「清水谷120年 明治から令和 そして未来の友へ」
仕様形態　A4サイズ、120頁、無線綴じ
発行部数　3,500部
価　　格　1,500円

### ☆ 記 念 グ ッ ズ

・Tシャツ（M　L　LL）　1,500円

・トートバッグ　1,000円

・フェイスタオル　1,300円

・ハンドタオル　800円

・パスケース　600円

### 記念グッズの販売について

記念グッズ・記念誌は事務局または総会等で販売いたします。
郵送での購入をご希望の方は次の方法でお申込み下さい。
①清友会ホームページ。お問い合わせフォームにご入力下さい。
②清友会事務局へEメール（seiyukai@carrot.ocn.ne.jp）
③清友会事務局へFAX（06-6770-5015）
いずれの方法も、回生・氏名・ご希望の品名、点数をご記入下さい。
折り返し代金をお知らせします。ご入金確認後に配送いたします。
☆送料について：２点毎に全国一律300円です。大量のご購入の場合は事務局へご相談下さい。
☆代金のお支払いは下記銀行口座へお振込み下さい。必ずご氏名の前に回生のご入力をお願いします。振込手数料はご負担下さい。
三井住友銀行難波支店　普通預金 6992035　清友会　須藤隆二

## 令和４年度　清友会総会・懇親会報告

清友会総会が令和４年６月12日（日）ホテルグランヴィア大阪にて開催された。委任状72名を含む115名の出席者があり、議事録署名人に山口理事と楠理事が選任された。議案書に沿って昨年度の事業報告・決算報告・会計監査が報告され、全会一致で可決された。引き続き、令和４年度の事業計画（案）並びに収支予算（案）が提案され、これについても拍手多数にて承認され全ての議事が終了した。また前年度総会にて選任された新理事４名が紹介された。

総会終了後、３年ぶりに懇親会が開催された。開会の辞に続き、日笠賢新校長のご挨拶、田中隆博前校長のご発声で乾杯と進められ、和やかな会食、懇談のひとときが持たれた。

会の後半において、創立120周年記念事業の「食堂改装」に関するプレゼンテーションが分田美子一級建築士（高36回）により行われた。近年の公立高校の食堂の改装事業等を詳しくお話いただき、改装後は、食堂としての機能だけでなく、生徒たちの自学自習の場あるいは講演会の開催など多目的にも活用されることが期待できる。

最後は、最高齢の先輩方への花束が贈呈、そして感染対策として声を出さずに心の中で歌う校歌斉唱がおこなわれ、和やかな雰囲気で閉会となった。

## 令和３年度　事業報告

| 項　目 | 日時・内容 | 備　考 |
|---|---|---|
| **行事** | | |
| 総会 | 令和３年７月３日（土）13時30分～ 済美館２階 | |
| 総会懇親会 | 中止 | コロナ禍のため |
| フェスタ清友 | 中止 | コロナ禍のため |
| 二十歳になったら清水谷 | 中止 | コロナ禍のため |
| 清友会フューチャー懇親会 | 中止 | コロナ禍のため |
| 新年互礼会 | 中止 | コロナ禍のため |
| 東京支部総会 | 中止 | コロナ禍のため |
| 東海支部総会 | 中止 | コロナ禍のため |
| **広報事業** | | |
| 会報「清友」の発刊 | 令和３年12月 | 17,000部 |
| WEBページの運営 | 適宜実施 | |
| Facebook, LINEでの発信 | 適宜実施 | |
| **文化・スポーツ等交流事業** | | |
| 各種講演会 | 中止 | コロナ禍のため |
| 各種文化講座 | 適宜開催 | |
| ゴルフ会 | Ａ秋期　令和３年10月13日（水）第65回 伏尾GC<br>春期　令和４年４月13日（水）第66回 伏尾GC<br>Ｂ春期　令和３年６月26日（土）第９回 花屋敷GC<br>秋期　令和３年11月27日（土）第10回 花屋敷GC | Ａ＝平日開催<br>Ｂ＝休日開催 |
| **その他事業** | | |
| 在校生教育支援事業 | 自習室（済美館２階）の開放等<br>学校パンフレット製作支援 | |
| クラブ活動奨励事業 | 該当なし | 団体／個人の顕彰等 |
| 学年同窓会等支援事業 | 該当なし | |
| 創立120周年記念事業 | 120周年記念事業実行委員会<br>（6/5, 7/10, 9/11, 10/9, 1/22, 4/2） | 学校・PTAと<br>共同開催 |
| **各種会合** | | |
| 理事会 | 5/15, 7/3, 9/11, 10/9, 12/4, 1/22, 4/2 | |
| 回生幹事会 | 中止 | コロナ禍のため |
| クラブ代表会 | 開催なし | コロナ禍のため<br>（議長空席） |
| 合同会議 | 開催なし | コロナ禍のため |

## 財　産　目　録

令和４年４月30日現在　　（単位：円）

| 科　目 | 金　額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ．資産の部 | | | |
| 1　流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 現金手許有高 | 30,000 | | |
| 郵便振替口座 | 3,386,072 | | |
| 普通預金　三菱ＵＦＪ　谷町 | 23,790,888 | | |
| 普通預金　三菱ＵＦＪ　谷町 | 777,219 | | |
| 普通預金　三井住友　難波 | 537,126 | | |
| 貯蔵品　110周年記念グッズ | 0 | | |
| 流動資産合計 | | 28,521,305 | |
| 資　産　合　計 | | | 28,521,305 |
| Ⅱ．負債の部 | | | |
| 1　流動負債 | | | |
| 未払金 | 0 | | |
| 仮受金 | 1,800 | | |
| 流動負債合計 | | 1,800 | |
| 負　債　合　計 | | | 1,800 |
| 正　味　財　産 | | | 28,519,505 |

## 監査報告書

清友会　会長　　須藤　隆二 殿

令和４年５月14日　　清友会　監事　須田　肇
監事　上村修三

私は令和３年５月１日から令和４年４月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

## 正味財産増減計算書

令和４年４月30日現在　　（単位：円）

| 科　目 | 当年度 | 前年度 | 増　減 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ．一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1　経常増減の部 | | | | |
| （1）経常収益 | | | | |
| ①　会費収入 | 2,290,000 | 2,694,000 | △ 404,000 | |
| ②　会合費収入 | 0 | 0 | 0 | *1 |
| ③　清水谷高校教育支援基金 | 88,000 | 185,000 | △ 97,000 | *2 |
| ④　寄付金収入 | 0 | 2,414 | △ 2,414 | |
| ⑤　総会費収入 | 0 | 0 | 0 | *1 |
| ⑥　110周年記念グッズ販売 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦　新入会員会費収入 | 1,360,000 | 1,400,000 | △ 40,000 | *3 |
| ⑧　広告料収入 | 285,000 | 310,000 | △ 25,000 | |
| ⑨　賛助金 | 1,917,169 | 2,384,169 | △ 467,000 | |
| 経常収益計 | 5,940,169 | 6,975,583 | △1,035,414 | |
| （2）経常費用 | | | | |
| ①　事業費 | | | | |
| フェスタ清友 | 0 | 0 | 0 | |
| 二十歳になったら清水谷 | 0 | 0 | 0 | |
| 清友会フューチャー | 0 | 0 | 0 | |
| 教育文化等振興援助費 | 0 | 0 | 0 | |
| 清水谷高校教育支援支出 | 150,260 | 273,560 | △ 123,300 | *2 |
| 自習室管理費 | 0 | 0 | 0 | |
| セミナー支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信費 | 0 | 0 | 0 | *4 |
| 会報発行費 | 2,697,602 | 2,477,101 | 220,501 | *4 |
| ②　支部活動費 | | | | |
| 東京支部 | 490,000 | 490,000 | 0 | |
| 東海支部 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| ③　管理費 | | | | |
| 会合費 | 0 | 8,640 | △ 8,640 | *1 |
| 総会費 | 0 | 0 | 0 | *1 |
| 人件費 | 979,500 | 808,000 | 171,500 | |
| 水道光熱費 | 39,776 | 36,171 | 3,605 | |
| 消耗品費 | 20,318 | 80,374 | △ 60,056 | |
| 交通費 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信費 | 225,062 | 204,584 | 20,478 | |
| 備品費 | 0 | 0 | 0 | |
| システム関連費 | 110,000 | 533,400 | △ 423,400 | |
| 事務費 | 135,606 | 307,133 | △ 171,527 | |
| 転退職員記念品料 | 0 | 0 | 0 | |
| 新入会員記念品料 | 272,000 | 280,000 | △ 8,000 | |
| 通勤費 | 108,960 | 96,600 | 12,360 | |
| 修繕費 | 0 | 36,300 | △ 36,300 | |
| 雑費 | 283,844 | 432,439 | △ 148,595 | |
| 経常費用計 | 5,582,928 | 6,134,302 | △ 551,374 | |
| 当期経常増減額 | 357,241 | 841,281 | △ 484,040 | |
| 2　経常外増減の部 | | | | |
| （1）経常外収益 | | | | |
| ①　雑収入 | 3,261 | 2,437 | 824 | |
| ②　受取利息 | 9 | 9 | 0 | |
| 経常外収益計 | 3,270 | 2,446 | 824 | |
| 当期経常外増減額 | 3,270 | 2,446 | 824 | |
| 当期一般正味財産増減額 | 360,511 | 843,727 | △ 483,216 | |
| 一般正味財産期首残高 | 28,158,994 | 27,315,267 | 843,727 | |
| 一般正味財産期末残高 | 28,519,505 | 28,158,994 | 360,511 | |
| Ⅱ．正味財産期末残高 | 28,519,505 | 28,158,994 | 360,511 | |

*1 当年度の新年互礼会・合同会議懇親会・総会は新型コロナウィルス感染拡大状況を考慮して不開催
*2 清水谷高校支援基金残高 68,096円
*3 新入会員　272名
*4 会報発行費は送付通信費を含む

## 貸　借　対　照　表

令和４年４月30日現在　　（単位：円）

| 科　目 | 当年度 | 前年度 | 増　減 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ．資産の部 | | | | |
| 1　流動資産 | | | | |
| 現金預金 | 28,521,305 | 28,158,994 | 362,311 | |
| 貯蔵品 | 0 | 0 | 0 | |
| 流動資産合計 | 28,521,305 | 28,158,994 | 362,311 | |
| 資　産　合　計 | 28,521,305 | 28,158,994 | 362,311 | |
| Ⅱ．負債の部 | | | | |
| 1　流動負債 | | | | |
| 未払金 | 0 | 0 | 0 | |
| 仮受金 | 1,800 | 0 | 1,800 | *1 |
| 流動負債合計 | 1,800 | 0 | 1,800 | |
| 負　債　合　計 | 1,800 | 0 | 1,800 | |
| Ⅲ．正味財産の部 | | | | |
| 正味財産 | 28,519,505 | 28,158,994 | 360,511 | |
| 正味財産合計 | 28,519,505 | 28,158,994 | 360,511 | |
| 負債及び正味財産合計 | 28,521,305 | 28,158,994 | 362,311 | |

*1 120周年記念グッズ代金が振込指定先の清友会名義口座に入金され、清友会で仮受けたもの。

## 令和４年度　事業計画

| 内　容 | 日時等 | 備　考 |
|---|---|---|
| **行事** | | |
| 総会・懇親会 | 令和４年６月12日（日）<br>12時00分～（受付開始 11時00分）<br>ホテルグランヴィア大阪 | コロナ禍のため、懇親会は人数を制限して開催 |
| フェスタ清友 | 本年度は中止 | コロナ禍のため |
| 二十歳になったら清水谷 | 未定 | |
| 清友会フューチャー懇親会 | 未定 | |
| 新年互礼会 | 未定 | |
| 東京支部総会 | 未定 | |
| 東海支部総会 | 本年度は中止 | コロナ禍のため |
| **広報事業** | | |
| 会報「清友」の発刊 | 令和４年９月 | 17,000部 |
| WEBページの運営 | 適宜 | |
| Facebook, LINEでの発信 | 適宜 | |
| **文化・スポーツ等交流事業** | | |
| 各種講演会 | 未定 | |
| 各種文化講座 | 適宜 | |
| ゴルフ会 | Ａグループ（平日開催）春秋２回<br>Ｂグループ（休日開催）春秋２回 | |
| **その他事業** | | |
| 在校生教育支援事業 | 学校パンフレット製作支援等 | |
| クラブ活動奨励事業 | 成績優秀者、クラブの顕彰等 | |
| 学年同窓会等支援事業 | 未定 | |
| 創立120周年記念事業 | ◎記念式典<br>2022年10月20日（木）<br>13時30分～<br>大阪国際交流センター（上八）<br>◎祝 賀 会<br>2022年11月５日（土）<br>13時～15時30分<br>シェラトン都ホテル（上六）<br>＠10,000円<br>同日午前に改修後の食堂を内覧<br>◎食堂改修工事実施<br>令和４年７月～８月 | |
| **各種会合** | | |
| 理事会 | 原則隔月 | |
| 回生幹事会 | 年１，２回程度 | |
| クラブ代表会 | 年１，２回程度 | 例年は４回程度だが本年度はフェスタが中止のため |
| 合同会議 | 未定 | |

※「未定」は、実施の有無、日時・場所が未定なもの
※「適宜」は、実施の有無、具体的内容が実施担当者に委ねられているもの
※ いずれの行事・活動も、実施時の状況（コロナ禍、自然災害等）を踏まえて実施の有無、具体的内容が変更されうる

## 令和４年度　収支予算書

（令和４年５月１日～令和５年４月30日）　（単位：円）

| １．収入の部 科目 | | 予算額 | 参考 前年度決算 | 参考 前年度予算 |
|---|---|---|---|---|
| 会費収入 | 会費収入 | 3,000,000 | 2,290,000 | 3,500,000 |
| | 新入会員会費収入 | 1,400,000 | 1,360,000 | 1,400,000 |
| 賛助金 | 賛助金 | 2,500,000 | 1,917,169 | 2,500,000 |
| 清水谷高校教育支援基金 | 清水谷高校教育支援基金 | 300,000 | 88,000 | 300,000 |
| 会合費収入 | 総会費 | 500,000 | 0 | 0 |
| | 会合費 | 700,000 | 0 | 700,000 |
| 寄付金収入 | 寄付金 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 広告料収入 | 広告料 | 350,000 | 285,000 | 400,000 |
| 雑収入 | 雑収入 | 0 | 0 | 0 |
| 当期収入合計（A） | | 8,760,000 | 5,940,169 | 8,810,000 |
| 前期繰越収支差額 | | 28,519,505 | | |
| 収入合計（B） | | 37,279,505 | | |

（単位：円）

| ２．支出の部 科目 | | 予算額 | 参考 前年度決算 | 参考 前年度予算 |
|---|---|---|---|---|
| 事業費 | フェスタ清友 | 0 | 0 | 0 |
| | 二十歳になったら清水谷 | 150,000 | 0 | 150,000 |
| | 清水谷高校教育支援 | 300,000 | 150,260 | 300,000 |
| | セミナー講師料等 | 60,000 | 0 | 30,000 |
| | 清友会フューチャー | 20,000 | 0 | 20,000 |
| | 会報発行費 | 2,800,000 | 2,697,602 | 2,700,000 |
| 支部活動費 | 東京支部 | 490,000 | 490,000 | 490,000 |
| | 東海支部 | 70,000 | 70,000 | 70,000 |
| 管理費 | 総会費 | 600,000 | 0 | 10,000 |
| | 会合費 | 700,000 | 0 | 710,000 |
| | 記念祝賀会招待費※1 | 420,000 | 0 | 0 |
| | 人件費 | 1,000,000 | 979,500 | 1,000,000 |
| | 旅費交通費 | 30,000 | 0 | 30,000 |
| | 通信費 | 250,000 | 225,062 | 250,000 |
| | 水道光熱費 | 50,000 | 39,776 | 50,000 |
| | 事務費 | 350,000 | 135,606 | 350,000 |
| | 備品費 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| | 消耗品費 | 50,000 | 20,318 | 50,000 |
| | 修繕費 | 30,000 | 0 | 30,000 |
| | システム関連費 | 200,000 | 110,000 | 200,000 |
| | 通勤費 | 120,000 | 108,960 | 120,000 |
| | 転退職員記念品料 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| | 新入会員記念品料 | 280,000 | 272,000 | 280,000 |
| | 慶弔費 | 0 | 0 | 0 |
| | 雑費 | 100,000 | 283,844 | 100,000 |
| 予備費 | 予備費 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 当期支出合計（C） | | 8,210,000 | 5,582,928 | 7,080,000 |
| 当期収支差額（A－C） | | 550,000 | | |
| 次期繰越収支差額（B－C） | | 29,069,505 | | |

※１　コロナ禍のために総会懇親会へ招待できなかった回生（３年分）を記念祝賀会に招待する費用

## 令和４年度「清友会」役員一覧表

【敬称略・回生順】

**会長**
須藤隆二（高34）

**副会長**
橋本一志（高34）
山口元美（高33）

**理事**
楠　充喜（高34）
川見郁子（高34）
中塚友規子（高34）
金原孝子（高35）
植田素行（高40）
田中伸幸（高40）
佐久間　正（高44）
岩田　徹（高50）
久保佑介（高54）
廣島真理亜（高54）

**監事**
須田　肇（高23）
上村修三（高24）

**回生幹事会議長**
橋本一志（兼務）（高34）

**クラブ代表会議長**
選任中

**顧問**
板倉圭子（高14）
日根野文三（高22）

**回生幹事**
大中幸子（本41）
城口多嘉子（本42）
北川良子（本43）
生田紀久子（本44）
加納比那子（高２）
飯田弘一（高３）
木村一彦（高４）
久保洋子（高４）
白井嘉世子（高５）
安江貞夫（高６）
石崎龍平（高７）
酒井重幸（高７）
吉岡　武（高８）
松尾明子（高８）
平岡重道（高９）
村田明美（高10）
吉岡道夫（高10）
森竹　健（高11）
杉野利彦（高12）
青山英雄（高12）
新美啓之（高13）
西田光子（高13）
三好国三郎（高14）
小川佳輝（高15）
川口凌太郎（高15）
中井正子（高16）
田中諄子（高16）
荻野繁之（高16）
大石啓子（高17）
黒田満夫（高17）
三木完二（高18）
鈴木晴美（高18）
矢間久雄（高18）
森口二郎（高19）
矢野　直（高19）
塩見一仁（高20）
湯本益美（高20）
川﨑泰英（高21）
熊　順一（高21）
中村純造（高22）
和田雅夫（高22）
小原和子（高23）
傳馬美弘（高23）
畑中康之（高24）
加藤正之（高25）
松澤敬二（高25）
野村重之（高26）
井上　晃（高27）
山下佳子（高27）
田中友希子（高27）
中才敏之（高28）
田中友輝子（高29）
小村律子（高29）
上迫由美子（高30）
塚本良一（高30）
大野昌彦（高31）
上善恒雄（高32）
曽根圭治（高33）
中谷まさみ（高33）
谷本成見（高34）
元井眞紀子（高34）
吉田恭二（高34）
横路貴美（高35）
中嶋謙治（高36）
分田美子（高36）
川西宏和（高37）
東　伸光（高38）
嘉田恭永（高39）
八木　滋（高40）
立川　優（高40）
戸倉信昭（高41）
井上雅之（高42）
森本さや子（高42）
木村芳浩（高43）
日樫篤実（高44）
髙橋るり子（高45）
前田功一（高45）
榛木　竜（高46）
這越愛子（高46）
三宅隆志（高47）
新　光世（高47）
笹田　淳（高48）
小島大亮（高49）
小津奈々絵（高50）
永田亜紀（高51）
川口真吾（高52）
阪田裕亮（高53）
高田直子（高53）
吉田加奈（高54）
辰巳知里（高55）
香坂基行（高55）
竹田理愛（高56）
江尻　章（高57）
野山和純（高57）
野坂悠乃（高58）
柏倉寛至（高59）
信賀哲和（高60）
荒木翔平（高61）
左子光晴（高62）
後藤未佳（高62）
宮岡裕輔（高63）
橋口莉奈（高63）
反橋　聖（高64）
矢部公美（高64）
渡邊　大（高65）
西岡万柚（高65）
川畑達寛（高66）
林　美輝（高66）
大塚壮真（高67）
大谷恵未（高67）
西田僚太郎（高68）
渡辺京佳（高68）
工藤進也（高69）
木村百花（高69）
木本建斗（高70）
山本莉緒（高70）
加藤　蓮（高71）
宮田遥夏（高71）
石田誠弥（高72）
亀田萌葉（高72）
杉浦大介（高73）
上東笑侑（高73）
田中陽也（高74）
西山紗世（高74）

**東京支部　支部長**
吉田　順（高22）

**東京支部　副支部長**
伊部千代子（高19）
長岡多美子（高22）
鳥居洋子（高23）
久川和彦（高24）
中村知司（高32）
池端正明（高33）

**東海支部　支部長**
橋本利昭（高21）

**東海支部　副支部長**
米田茂夫（高25）

# 賛助金へのご協力ありがとうございました。

昨年度は421名、本年度は387名と多くの皆様からご芳志が寄せられました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。頂戴いたしました賛助金は、母校と清友会の発展のため、大切に活用させていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

会長　須　藤　隆　二

## 令和３年度賛助金芳名録

**本31回**
古谷キクヱ

**本33回**
石戸　松子

**本36回**
竹田　多江

**本37回**
中野　時子

**本40回**
増田　和子

**本41回**
故 澤田加津栄
中川　輝子
樋川　富子
山内　静子

**本43回**
来馬　溢子

**本42回**
城口多嘉子

**本43回**
中山　育枝

**本42回**
根来　功子
藤高　雅子

**本44回**
金森　信子
小林　和子
山村　節子

**本45回**
栗栖　敏子
迫田　清子
田中とし子
故 平岩　良

**本46回**
後宮　サチ
南条　静緒

**高2回**
植村　麗子

**高3回**
中野嘉代子
中村満次郎
安田　吉郎
山邊　澄子

**高4回**
高川　陽子
高川　静
竹久　友康
村田　方子

**高5回**
斉藤久美子
辻仲　君子
林　泰弘
廣島潤之助
故 福原　守邦
前葉　博子
政井委久子
松山　文夫

**高6回**
岡田　正
新庄　裕三
高橋　享子
中嶋　和子
平井　茂子
藤井　則彦
水野　勝康
安江　貞夫

**高7回**
生悦住禎子
板垣　弘子
出水　晴子
窪田　桂子
故 小林　芳夫
齋藤　秋子
鈴木　敬子
竹信　幸子
竹村　尚一
一二三邦枝
安井　良子
湯木佐知子

**高8回**
青井和志子
浅田　玲子
伊藤　吉夫
猪俣　芳昭
岡島　史郎
河野　幸正
繁田　幸
瀬田　治子
辻村　善夫
中井佐和子
西尾　芳子
西村　勲夫
西村　武郎
松尾　明子
村上　清美

**高9回**
宇野　澪子
左海　靖子
佐藤加代子
高尾　郁子
谷　博之
冨永　敏子
平岡　重道
古田久美子
間宮　和子
矢中　靖倫

**高10回**
生駒　明子
池田美栄子
岩田　三左
岡田あき子
片山　隆
田中　恵子
竹中　清史
谷本　和繁
中川　恵美
中島　汎仁
中山　征彦
中山世里子
野村　公子
前川　寛子
村田　明美

**高11回**
井上　禮子
植松　睦子
大西紀久子
岡部　和彦
折田　昭子
柏尾　法子
河合　良臣
坂田　勝治
敷地　宏一
柴田　久容
関　修子
田島　敏司
谷　八重子
中井　節子
羽路嘉代子

**高12回**
青山　英雄
伊能　幸子
石川　善夫
川口　明子
栗林　達雄
澤井　節子
杉野　利彦
萩原　博子
坂東　義一
圓井　節子
山口　治子
山西とも子
山本　静子

**高13回**
石原　洋子
市川　保子
今泉　正弘
佐藤恵巳子
田代万千子
田中　克彦
谷村比紗子
遠矢　太郎
新美　啓之
西田　光子
西村　欣子
日置　英一
益田　照夫
湯浅富士郎

**高14回**
岩阪　泰宏
故 尾谷　綾子
嶋岡　通子
西尾美智恵
松井　英樹
松浦佐登子
丸岡　大祐
山田　照子

**高15回**
東　広
荒賀　幹夫
井出和津子
石川　寿子
小川　佳輝
大槻　一弘
岡本　毅
岡村チズ子
岡安　修身
荻野　樹美
木本　忍
小島喜代三
小林　道代
作田　壽子
繁田賢太郎
末光　慶司
杉本　栄次
銭谷佐代子
谷風　三郎
遠矢美恵子
中村　澄子
増田美也子
峯松　万尚
山枡　恭子

**高16回**
植村　本
川田　紀子
菊地　常子
田中　諄子
立花　潤子
中村　清美
丸井　耿彦
吉田　淳子

**高17回**
秋山　正己
奥　寿美
片山　恭宏
黒田　満夫
故 三浦　美好

**高18回**
青山　芳子
荒木かず子
井上　俊子
内海　慶子
江畑　弘
笠井　雅美
北野　恵三
近藤　郁子
住谷はつゆ
外村　和枝
高尾　健一
内藤　和男
中村　方子
西岡　祖秀
平林　勝司
松原　健一
三木　完二
毛利　淑子
矢崎　邦子

**高19回**
生田　典子
今川　隆介
江畑　幸恵
大西歌野子
金房　豊
菅　正子
山海　明夫
隅田　恵子
所　喜代春
服部　忠雄
林　一郎
藤原　周
桝　幸雄
向井真理子
向井　正明
村上　慎次

**高20回**
伊藤　恵介
今津　典子
木村　隆英
久下　泰広
芝川　重博
塚本　青史
西村　隆治
橋本　悦雄
橋本　隆子
堀　代志嗣
三野十四三
宮本　雅行
山中　佳央

**高21回**
生田　末治
池田　哲雄
楳田　慎悟
尾熊　陽子
大塚　順子
木内和三郎
木下　和明
鈴木　順子
高田　房江
髙野　季夫
中尾　隆光
西川　泰央
西村　清美
橋本　利昭
樋上　佳徳
増井　高一
松原ゆき江
三宅　輝子

**高22回**
伊藤惠美子
江島　寿子
小西　貞夫
古賀　勝己
坂田　昌伸
塩見　祥介
俵　香子
鳥井　敏孝
中田　雅久
長岡多美子
橋本　高明
日根野文三
和田　雅夫
若林　照夫

**高23回**
荒川　嘉孝
板垣　伴之
宇野　朱美
小林　裕子
佐藤　徹亮
杉野　文昂
鳥居　洋子
土橋　陽子
中島　裕子
中村　純代
永田　勇
藤田　俊弘
松本　敏道
吉井　信幸
良元　昌樹

**高24回**
上村　修三
岡田　公子
河田　文秀
芝田　優子
中西　修一
横山美智子
吉田　俊治

**高25回**
佐藤　晃一
杉野美智子
田畑きよみ
竹内　和彦
広田　正人
米田　茂夫

**高26回**
江原　豊
柿本　弘治
木下　永吾
久木元　豊
松原　一典
三品　靖子

**高27回**
桐生　匡子
當山　博志

**高28回**
王　厚龍

**高29回**
木村　清隆
北野　泰宏
甲田　裕隆
松原とも子
三島　淑美

**高30回**
岡本　妙子
奥村　智子
高橋　武
瀧口　浩史
中村　誠之
秦　敏久
平山　大澈
宮澤　幸子
八重田和子

**高31回**
清川　怜
澤田　淳子
高倉　浩司
中村佳世子
藤田　武人
森　通妥子

**高32回**
杉谷　圭子
富田　博人

**高33回**
奥山　伸子
山口　元美

**高34回**
梅田　剛司
川見　郁子
楠　充喜
須藤　隆二
杉山　寿一
仲宗根信成
西前　啓介
原田二美代
山田　郁子
山本　功人
横畑有加里
吉田　恭二

**高35回**
大薮　弘彦
田渕　幾子
藤原　秀二
横路　貴美

**高36回**
風間　斉
小佐川　学
築山久美子
中嶋　謙治
村上　可枝

**高37回**
稲垣　嘉憲
長町みゆき

**高39回**
宇佐美孝子

**高40回**
伊藤　聡子
植田　素行
賀川　博子
小谷　寿治
立川　優
藤川　潤子

**高41回**
仲野　智之

**高42回**
中村　俊博
松葉久美子

**高43回**
小林　満

**高44回**
佐久間　正

**高45回**
渡邊　直子

**高48回**
相良　弥生
笹田　淳
笹田　祐子

**高52回**
笠原由希子

**高57回**
佐藤　修一

**高61回**
平山　菜月

**高70回**
俵　桃子
永田　時豊

**高71回**
松井さやか

**高72回**
福田真由子

**高73回**
田中　佑実

**その他**
匿名　12名

### 賛助金合計

| | | |
|---|---|---|
| 本科 | 23名 | 120,000円 |
| 高校 | 352名 | 1,744,169円 |
| 匿名 | 12名 | 43,000円 |
| 合計 | 387名 | 1,907,169円 |

# ３年ぶりの総会・懇親会開催！

令和４年６月12日（日）ホテルグランヴィア大阪に於いて令和４年度清友会総会が行われました。その後３年ぶりに懇親会が開催されました。検温、消毒はもとより１卓の人数を制限するなど様々な感染対策が実施され、校歌斉唱も声をださず心の声で歌うなどの制約がありましたが、久々に笑顔あふれる和やかな会となりました。

## 新年互礼会のご案内

・令和５年１月22日（日）12時30分～15時
・ホテルグランヴィア大阪
・会費　10,000円

令和２年１月19日
新年互例会

## 令和５年度　総会･懇親会のご案内

・令和５年６月11日（日）12時～15時
・ホテルグランヴィア大阪
・会費　8,000円
　◎お申し込みは回生幹事または事務局へ

## 第３回清友会フューチャー

若い世代を対象とし、母校･清友会の未来を楽しく語らう新しいスタイルの交流会「清友会フューチャー」。３年ぶりの開催に向けて調整中です。令和５年２月頃の開催を予定しております。

2020/2/9 第２回清友会フューチャー

## 二十歳になったら清水谷

高73回（令和３年卒業）、高74回（令和４年卒業）を対象に令和５年１月頃の開催を予定いたしております。※コロナ禍で開催出来なかった高70回、高71回、高72回については今後代替え案を検討して参ります。

ACCOUNTANT OFFICE
日根野公認会計士事務所
税理士法人 日根野会計事務所
公認会計士
税理士
医業経営コンサルタント
所 長　日根野　文三　高22回
〈公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会認定登録〉
〒540-0024　大阪市中央区南新町２丁目３番７号　塚本ビル7F
TEL 06-6942-1888㈹　　FAX 06-6942-3177
E-mail：b-hineno@hineno-ao.com

須藤・大場法律事務所
SUDO&OBA LAW OFFICE
弁護士 須藤隆二（高３４回）
平成４年大阪弁護士会登録
〒５３０－００４７
大阪市北区西天満１丁目８－９
ヴィークタワー OSAKA 2102
TEL:06-6312-1610 FAX:06-6312-1611
URL: http://www.solaw.jp
取扱分野、アクセスなどはHPをご覧下さい。

# 初めまして、教頭の林です。

教頭　林　　拓　磨

清友会会員の皆様、初めまして、令和４年度より教頭となりました林　拓磨（はやし　たくま）と申します。私は昨年度までの14年間、教諭・首席として清水谷高校で務めてまいりました。主に、生活指導や学校行事を運営する分掌に所属し、部活動では硬式野球部の顧問を長く務め、その後は女子軟式テニス部や美術部の顧問を任されていました。首席となってからは、令和４年度より新しい学習指導要領に基づく教育が行われるということもあり、その準備のために教育課程表の作成や「総合的な探究の時間」の枠組み作り等に携わってまいりました。この原稿を書きながら、改めて私の歩みを振り返ると、生徒と共に時間を過ごしながら、教職員の方々と協力して学校の仕組み作りに関わってきたのだと、しみじみと感じております。

清水谷高校は昨年度、創立120周年を迎えました。創立120周年を迎えるにあたり、記念誌の編集にも携わらせていただきました。今回の記念誌では、今までにない企画として、卒業生を招き、対談を行いました。卒業生には、当時の高校生活での思い出や清水谷がこれからも大切にしてほしいもの、また、さらなる発展のために変えてほしいことなど、清水谷に対する様々な思いを聞くことができました。私にとっても懐かしい卒業生たちと久々に出会い、言葉を交わすことのできたとても貴重な時間となりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となった記念式典を10月に予定しています。また、記念事業として食堂の改装が行われ、学習スペースとしても利用できるよう、清友会の皆様にもご協力をいただいています。創立120周年記念事業にも早くから参加させていただいていましたが、清友会会長の須藤様をはじめ、清友会の理事の皆様と接する中で、清水谷高校への愛情、今、学んでいる後輩たちへ何か支援ができないかという強い思いを感じています。本当に感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございます。

清水谷高校は、120年という年月を積み重ね、次の10年に向けて歩みを始めました。これまで積み上げてきたものを大切にしながらも、これからの時代にふさわしいものを見つけだし、変化を恐れない学校でありたいと思っております。さらなる前進のために、ますますのご協力をよろしくお願いいたします。

## 74期生進路状況

### 1．進路分野

| 分野 | | 男子 | | 女子 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大学 | 国立 | 5 | 72 | 10 | 167 | 15 | 239 |
| | 公立 | 8 | | 14 | | 22 | |
| | 私立 | 59 | | 143 | | 202 | |
| 短大 | | 0 | | 2 | | 2 | |
| 専門 | | 2 | | 7 | | 9 | |
| 公務員 | | 0 | | 1 | | 1 | |
| 就職 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 浪人 | | 12 | | 7 | | 19 | |
| その他 | | 0 | | 2 | | 2 | |
| **合計** | | **86** | | **186** | | **272** | |

### 2．国公立大学合格者数

＊進学辞退者が１名

| 学校名 | 推薦 | 前期 | 中期 | 後期 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大阪教育大 | 0 | 5 | 0 | 1 | 6 |
| 神戸大 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 兵庫教育大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 京都教育大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 奈良女子大 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 和歌山大 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 岡山大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 香川大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 鳥取大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 大阪公立大 | 3 | 9 | 0 | 0 | 12 |
| 神戸市看護大 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 |
| 兵庫県立大 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 京都府立大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 奈良県立医大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 奈良県立大 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 高知工科大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| **合計** | **5** | **31** | **1** | **1** | **38** |

浪人生：大阪大（2）、神戸大（3）、和歌山大、愛媛大、大阪公立大、神戸市外大、敦賀市立看護大、和歌山県立医大

### 3．主な私立大学の合格者数

| | 学校名 | 延べ合格者数 | | 実合格者数 | | 指定校 | | 入学者数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 今年 | 昨年 | 今年 | 昨年 | 今年 | 昨年 | 今年 | 昨年 |
| 関関同立 | 関西大 | 103 | 117 | 47 | 59 | 10 | 14 | 30 | 43 |
| | 関西学院大 | 38 | 33 | 24 | 25 | 5 | 7 | 18 | 16 |
| | 同志社大 | 29 | 20 | 20 | 14 | 6 | 5 | 17 | 12 |
| | 立命館大 | 21 | 9 | 12 | 8 | 1 | 1 | 8 | 4 |
| | **合計** | **191** | 179 | **103** | 106 | **22** | 27 | **73** | 75 |
| 産近甲龍 | 京都産業大 | 14 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| | 近畿大 | 214 | 229 | 75 | 88 | 8 | 5 | 36 | 39 |
| | 甲南大 | 3 | 5 | 3 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | 龍谷大 | 82 | 76 | 26 | 29 | 0 | 1 | 11 | 11 |
| | **合計** | **313** | 310 | **111** | 122 | **8** | 7 | **53** | 52 |

### 4．進路先一覧

| 進路先 | | 人数 |
|---|---|---|
| 大学 | 大阪教育大 | 5 |
| | 神戸大 | 2 |
| | 兵庫教育大 | 1 |
| | 京都教育大 | 1 |
| | 奈良女子大 | 2 |
| | 和歌山大 | 2 |
| | 岡山大 | 1 |
| | 香川大 | 1 |
| | 鳥取大 | 1 |
| | 大阪公立大 | 12 |
| | 神戸市看護大 | 3 |
| | 兵庫県立大 | 2 |
| | 京都府立大 | 1 |
| | 奈良県立医大 | 1 |
| | 奈良県立大 | 1 |
| | 高知工科大 | 1 |
| | 京都芸大 | 2 |
| | 京都産業大 | 5 |
| | 京都女子大 | 4 |
| | 京都精華大 | 1 |
| | 京都先端科学大 | 1 |
| | 同志社女子大 | 7 |

| 進路先 | | 人数 |
|---|---|---|
| 大学 | 同志社大 | 17 |
| | 立命館大 | 8 |
| | 龍谷大 | 11 |
| | 佛教大 | 1 |
| | 関西外大 | 1 |
| | 関西大 | 30 |
| | 近畿大 | 36 |
| | 四天王寺大 | 1 |
| | 森ノ宮医療大 | 1 |
| | 摂南大 | 6 |
| | 大阪医科薬科大 | 3 |
| | 大阪経大 | 1 |
| | 大阪芸大 | 7 |
| | 大阪工大 | 6 |
| | 大阪体育大 | 1 |
| | 大阪電気通信大 | 1 |
| | 大和大 | 4 |
| | 追手門学院大 | 3 |
| | 藍野大 | 1 |
| | 関西学院大 | 18 |
| | 甲南女子大 | 1 |
| | 甲南大 | 1 |

| 進路先 | | 人数 |
|---|---|---|
| 大学 | 神戸学院大 | 1 |
| | 神戸女子大 | 1 |
| | 神戸薬大 | 3 |
| | 大手前大 | 1 |
| | 武庫川女子大 | 11 |
| | 畿央大 | 5 |
| | 帝塚山大 | 1 |
| 短大 | 大阪キリスト教短大 | 1 |
| | 常盤会短期大 | 1 |
| 専門 | 大阪医療センター附属看護 | 1 |
| | 大阪警察病院看護専門 | 1 |
| | 大阪病院附属看護 | 1 |
| | 愛仁会看護助産師専門 | 1 |
| | 日本医療学院専門 | 2 |
| | ル・トーア東亜美容 | 1 |
| | キャットミュージックカレッジ | 1 |
| | 京都栄養医療専門 | 1 |
| | 公務員 | 1 |
| | 浪人 | 19 |
| | その他 | 2 |
| **合計** | | **272** |

## 令和４年度　人事異動

**着　任**

| | | |
|---|---|---|
| 校長 | 日笠　賢 | 府立牧野高校 |
| 教頭 | 林　拓磨 | 清水谷高校 |
| 事務長 | 太居　豊 | 流通対策課 |

**離　任**

| | | |
|---|---|---|
| 校長 | 田中隆博 | 退職 |
| 教頭 | 大谷　勉 | 退職 |
| 事務長 | 冨田言江 | 西大阪治水事務所 |

# 部活動の様子〈運動部〉

## 陸上競技
○第20回阪奈和高校対校陸上競技大会
（紀三井寺）
女子400mH（75期３年）
女子円盤投（76期２年）
○第75回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会
（中央大会・長居）　８種目10名出場

## サッカー
○2021年 全国高校サッカー選手権大阪大会
２回戦敗退
○高円宮杯2021 OSAKA ４部
中河内・南河内ブロック上位Dグループ　４位
○NKリーグ2021下位リーグ　４位
○令和４年度大阪高校春季サッカー大会
４回戦敗退

## 男子バレーボール
○大阪高校総体　１回戦敗退
○新人大会一次予選　３部降格
○公立高校大会　予選敗退
○新人大会二次予選　２回戦敗退
○春季大会一次予選　３部残留
○春季大会二次予選　１回戦敗退

## 女子バレーボール
現在部員（１、２年）16名で活動を行っています。部別では、３年間１部を保持していましたが、昨年秋に２部へ降格してしまいました。返り咲きを目指して部員一同頑張っています！

## 男子バドミントン
○第76回大阪高等学校春季バドミントン競技大会（春の大会）
シングルスⅡ部　ベスト８
○第４回大阪市高等学校バドミントン大会
団体戦　ベスト８
○第６回大阪府高校グリーンカップ
ベスト32

## 女子バドミントン
○旧３学区公立北地区大会
ダブルス　３位
シングルス　３位
初心者の部シングルス　１位　２位
○旧３学区公立大会　ダブルス　３位
○大阪高等学校バドミントン選手権大会
（冬の大会）　ダブルスⅡ部　ベスト64
○全国高等学校総合体育大会大阪府予選
（春の大会）　ダブルスⅡ部　３位
シングルスⅡ部　ベスト８

## 男子硬式テニス
○第３学区高校テニストーナメント
（団体の部）
清水谷Ａチーム　予選８ブロック優勝
○阪南地区テニストーナメント シングルス大会
２名　予選ブロック優勝　本戦出場

## 女子硬式テニス
○令和３年度大阪高等学校秋季テニス大会
１部団体戦　本選出場
○令和４年度大阪高等学校春季テニス大会
団体の部　本選出場

## 男子軟式テニス
現在３年生２名、１年生１名で日々の練習に励んでいます。人数はとても少ないですが、和やかな雰囲気で活動しています。

## 女子軟式テニス
○令和３年７月７日　第35回大阪公立高校ソフトテニス研修大会ブロック予選
（中央大会進出が２ペア）
○令和３年11月３日　大阪公立団体戦ブロック予選　中央大会進出
○令和４年３月20日　大阪高校団体戦ブロック予選　中央大会進出

## ダンス
昨年度は学校内で発表会を行い、３年生は初めて保護者の方に日頃の練習の成果を披露することができました。今年度も部員一同頑張ります。

## 硬式野球
2021年
○第103回選手権大会（茨田と連合チームで参加）
VS　美原　８－９　敗退
○秋季近畿地区大会予選（茨田・住吉商業・生野工業・東淀工業の連合チームで参加）
VS　金剛　０－11　敗退
2022年
○春季近畿地区大会予選（茨田・住吉商業・生野工業・東淀工業の連合チームで参加）
VS　初芝立命館　０－22　敗退
○第104回選手権大会
VS　八尾　０－26　敗退

## 水　泳
１年生15名が入部し、現在36名で活動しています。2021年度は上半期多くの大会の出場を断念せざるを得なかったですが、秋の近畿新人大会には個人２種目、リレー１種目の出場を果たしました。また2022年度大阪中央大会には個人10種目、リレー２種目進出できました。各々が自己のベストタイムを更新できるよう日々練習に勤しんでいます。

## 男子バスケットボール
○第74回高等学校バスケットボール選手権大会２回戦進出
○第69回大阪高等学校バスケットボール新人大会出場
○大阪公立大会東地区予選リーグ優勝
○第77回大阪高等学校総合体育大会出場

## 女子バスケットボール
○第74回大阪高等学校バスケットボール選手権大会
１回戦　68－71　（vs堺東高校）
○第69回大阪高等学校バスケットボール新人大会（東地区）
１回戦　81－45　（vs清教学園）
２回戦　45－54　（vs東住吉高校）
○第77回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会
２回戦　53－46　（vs三島高校）
３回戦　61－58　（vs清明学院）
４回戦　52－72　（vs阪南大高校）

## 剣　道
○高校総体
男子団体　初戦敗退（vs阿倍野）
女子団体　３回戦敗退（vs履正社）
○新人大会
男子個人　初戦敗退（２名）
女子個人　初戦敗退（１名）
女子個人　４回戦敗退（vs履正社）
男子団体　初戦敗退（vs近大付）
女子団体　２回戦敗退（vs汎愛）
○公立秀剣愛大会
男子個人　優勝
初戦敗退（１名）
女子個人　初戦敗退（１名）
女子リーグ戦　３位
○近畿総体予選
男子個人　初戦敗退（２名）
女子個人　３回戦敗退（vs太成学院）
初戦敗退（１名）
男子団体　初戦敗退（vs箕面）
女子団体　２回戦敗退（vs金蘭会）
○昇段　初段（１年３名）
二段（１年１名　２年１名）

## ラグビー
３年生２名、２年生２名（１名は女子選手）、１年生１名の５名で活動しています。毎週他校との合同練習・試合を行っています。

## 卓　球
公式試合でひとつでも多くの勝ち星があげられるよう、日々切磋琢磨し、卓球の技術を磨いています。卓球部への応援、よろしくお願いします。

# 部活動の様子〈文化部〉

## ギター
○第15回全国高等学校軽音フェスティバル
（大阪城野外音楽堂）
○J:COMオータムフェス（ZeppNamba）
○第42回We are Sneaker Ages
○第42回芸文祭ウィンターフェスティバル
○昭和ベストヒットコンサート

## 書　道
○第42回大阪府芸文祭
入選11名（内、奨励賞２名）
○第46回半紙コンクール
大賞２名　準大賞１名　連盟賞３名
研究会賞４名　優秀賞３名　佳作２名

## 華　道
令和３年度も生け花競技会が実施されず、文化祭での外来者入場もありませんでした。実際のお花をいける機会も少ない中で、しっかりと生け花の心と技術を身につけてくれています。

## 美　術
令和３年度は、夏休みの高校展や冬のブロック展へ作品を出品しました。文化祭においても作品の展示や部誌の発刊を行いました。

## 囲碁・将棋
今年度の将棋部は例年とは違います。
○大阪府高等学校将棋選手権大会
女子個人戦Ｓ級３位
めざすは全国大会優勝です。

## 電子工学
コロナ禍で停滞していた学校紹介ビデオ作製がほぼ完成しました。現在は、週３日活動し、主に文化祭で披露するゲームの作成に　励んでいます。

## 家庭科
調理方法を工夫し、３年生が考案したレシピ（トマトソースパスタとティラミス）を１～３年の部員みんなで作りました。文化祭では、体験型の手芸ショップを出店予定です。

## 合　唱
2021年６月～ 2022年７月
○８月 第18回定期演奏会
NHK全国学校音楽コンクール大阪府大会　金賞（於：NHK大阪ホール）
大阪府合唱コンクール　金賞（於：貝塚市民文化会館コスモスシアター）
○９月 NHK全国学校音楽コンクール
近畿ブロックコンクール　奨励賞
（於：NHK大阪ホール）
○10月 大阪文化芸術支援プログラム2021
（於：万博記念公園）
○11月 2021 JIC 世界会議ヨハネスブルグ大会
（於：フェニーチェ堺）
近畿高等学校総合文化祭滋賀大会
（於：守山市民文化会館）
ドクター中村・命の水チャリティコンサート（オンライン及びCD収録）
○12月 クリスマスコンサート
（於：阿倍野区民センター）
○１月 大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト
金賞＆銀賞
（於：箕面市立メイプルホール）
○２月 大阪府高等学校芸術文化祭
（於：フェニーチェ堺）
○６月 大阪府合唱祭
（於：大阪狭山市SAYAKAホール）

## オーケストラ・アンサンブル
○11月：大阪府高等学校音楽会
（於ザ・シンフォニーホール）出演
○12月：てんのうじ吹奏楽フェスティバル
（オンライン）出演
全国高等学校選抜オーケストラフェスタ（オンライン）出演
○２月：大阪府高等学校芸術文化祭
（於フェニーチェ堺）出演
○４月：第12回部内ソロ・アンサンブル発表会
（於OCCホール）開催

## 茶　道
現在、茶道部は３年生６名、２年生４名、１年生９名で活動しています。コロナウイルスの感染予防に気を配りながらのお稽古で、以前のような活動ができないのが、とても残念です。昨年度の文化祭ではお点前を見ていただくだけに終わりましたが、今年度はお茶・お菓子をお出しできることを願っています。
８月には茶道教授の西野先生のお誘いで、久しぶりの学生茶会に参加いたします。

## 競技かるた
○全国高等学校総合文化祭和歌山大会小倉百人一首かるた部門大阪府代表に２名選出され、出場。
○近畿高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門大阪府代表に２名選出され、準優勝。
○全国かるたグランプリ大会に大阪府代表として２名出場。

## 箏　曲
箏曲部は毎週月曜日と金曜日に活動しています。OGの方に指導していただきながら、文化祭・芸術文化祭・中庭発表に向け日々練習に励んでいます。

## 自然科学
今年はこれまでになく、１年生が多く入部してくれました。以下のように活発に活動しています。
○プラナリアの切断実験：切断されても再生することで有名なプラナリアを切断面を様々変えることでその違いがあるかを観察する。
○夏休みに合宿：和歌山市加太に行き、城ヶ崎海岸で磯生物観察と断層観察、宿舎近くで星空観察と昆虫採集を行いました。
○文化祭：上記の実験と合宿のまとめの展示に加え、段ボールでドームを作成しプラネタリウムを行います。

## ＥＳＳ
毎週NETの先生と英会話の時間があり、文化祭でも毎年英語を使ったゲームを企画しています。楽しみながら実践的な英語力を身につけることを目標に活動しています。

# ～母校を飛翔させる～　教育支援基金にご協力を！

会長　須　藤　隆　二

清友会では母校の教育支援活動に取り組んでいます。
主な活動は、(1)中学生向けの清水谷高校PRパンフレット作製費用の助成、(2)在校生向け講演会の実施、(3)成績優秀なクラブ等への支援金交付、(4)済美館２階を自習室として開放、(5)学習機材の寄附などです。
こうした支援活動を実施するため平成23年より清水谷高校教育支援基金が創設され、多数の会員の皆様から総額300万円を超えるご寄附を頂き、平成30年度は(5)学習機材の寄附として全23教室にプロジェクター用スクリーンを寄贈させて頂きました。
今後も教育支援活動を継続し母校を飛翔させるために多数の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。
☆ご協力に際しては下記銀行口座にお振込みをお願い致します。お名前の前に回生をご入力の上お振込み下さい。

三菱UFJ銀行谷町支店　普通預金３５１０９３９　清友会　会長　須藤隆二

## 令和３年度教育支援基金芳名録

2021.5.1 ～ 2022.4.30

**高17回**
黒　田　満　夫

**高26回**
江　原　　豊

**高33回**
山　口　元　美

**高34回**
楠　　充　喜

須　藤　隆　二
中　塚　友規子
橋　本　一　志
山　田　郁　子

**高40回**
田　中　伸　幸

**合　計**
**88,000円**

特集１　社会の各方面でご活躍されている卒業生をご紹介。へぇ～こんな人いるんだ！

# 各界で活躍する卒業生

## 「未来へ引き継ぐ」

STUDIO WAKEDA 一級建築士事務所 代表
高36回　分田（わけだ）　よしこ
大阪工業大学卒

120周年記念事業［食堂改修工事］に関われたことを嬉しく思います。

私が古い建物の利活用に携わるきっかけとなったのは、母校（旧大阪市立精華小）校舎が解体の危機に直面した2007年のことです。この校舎は、昭和４年に地元の寄付で建てられたものだったとその時初めて知りました。調べていくと精華小のみならず、大大阪時代“日本一”の商都であった船場やミナミの小学校は、地元の寄付で“日本一”の豪華さを競う校舎を建てたことがわかりました。それに気付いた時にはもう精華小校舎のみしか現存しておらず、勉強会等を開催し建物の歴史や価値の周知をしましたが、あえなく解体されました。

でも、清水谷にはまだ“文化財級お宝”があります。同窓会により大正14年に建てられた「済美館」がそれです。大正・昭和・戦火を耐え、平成・令和へと受け継がれた私たちの宝を大切にしていきたいですね。

## 「卒業生の集いの場」

㈱井之口笑店　代表取締役
高45回　井之口　豊
龍谷大学卒

現在、東京の新宿御苑前にて、「関西酒場らくだば」という飲食店を経営しております。

高校時代は飲食店とは無縁の生活でしたが、大学時代のBARでのアルバイトがきっかけで、サントリーグループの㈱ダイナックに就職。そこで飲食店経営のノウハウを学び、2009年に独立。関西出身の方の憩いの場として利用しやすいように「関西酒場」とし、私の顔が動物の駱駝に似ているので、らくだ仲間のたまり場として「らくだば」と名付けました。数年前のある日、経営者仲間の交流会で、母校の先輩と出会い、清友会東京支部の同窓会が毎年行われていることを知り参加いたしました。そこからのご縁で今では卒業生の集いの場として多くのご利用をいただき感謝しております。これからも世代を超えた繋がりを作り続け、たくさんの卒業生の皆様に喜んでいただける空間を提供していきたいと思います。

「関西酒場らくだば」
東京都新宿区新宿１-23-16　第２得丸ビル１F

## 「転機から得たもの」

～高速バス～ WILLER EXPRESS 株式会社
代表取締役社長
高40回　平山　幸司
立命館大学卒

自分の半生を振り返ると転機というものが何度かあった。特に印象深いのは新卒で入社した旅行会社を辞めて転職した時だ。時は2005年。ネットの普及が進み、誰もが気軽にネットショッピングを始めた頃、私は楽天に転職、家族を大阪に残し単身東京に移った。当時ヒルズ族という言葉が生まれた頃でＴＶドラマではスマートに働く姿が描かれていた。現実は全く異なり泥臭く猛烈に働く会社だった。しかしここでの経験は私にとってかけがえのないものとなった。真顔で本気で世界と戦っていくと言う経営者、同僚たち。これまでなら意識することすらなかった世界観を肌に感じた刺激的な時間・経験が私の視座を高く広くさせてくれたように感じる。

今、世の中は大きく変動し想定外のことが起きている。そんな事態だが先を見据え、この難局を私は乗り越えていきたい。

## 「為せば成る」

三浦会計事務所－Miura Accounting Firm－
代表・公認会計士・税理士
高54回　三浦　弘成（ひろしげ）
大阪府立清水谷高等学校卒

ご覧の通り私の最終学歴は高卒です。高卒でありながら無謀にも公認会計士を目指し、2003年から勉強を開始し2009年に試験に合格することができました。当時リーマンショックの影響と高卒ということで就職先が中々決まらず、高卒であることにコンプレックスを抱いておりました。合格から半年後にようやく小さな会計事務所への勤務が決まり、そこに４年半勤務した後、４年半の経験を携え業界最大手の監査法人に転職することができました。そこで約３年公認会計士の独占業務である会計監査に携わり、独立して現在に至ります。

高卒であっても歯を食いしばって努力を積み重ねれば、業界トップの企業でも仕事ができるものだと実感いたしました。独立した今ではクライアントの方々に胸を張って清水谷卒を名乗っています。高卒でも「為せば成る」ものです。

この頁の特集に相応しい卒業生の情報を事務局へお寄せ下さい。
自薦他薦問いません。尚掲載をお約束するものではありません。

母校の教壇でご活躍中の卒業生をご紹介。えっ！あの先生卒業生？！　特集２

# 母校で活躍する卒業生

## 「母校に戻って」

高33回　足　立　隆　之　保健体育科

３年前に何故か母校に赴任することになりました。教員になったころは母校に戻ってみたいというきもちはありましたが、あと４年で退職というときに前任校で２年生で学年主任をさせて頂いていたので転勤なんかないやろ！と思っていた矢先に何故か転勤になって清水谷高校と聞いて本当にビックリしました。着任しての感想は我々の頃と比べて何と行儀のよい生徒が多いことに驚きました。我々のころは昼休みになれば多くの生徒が校外に出て昼ご飯を食べ、５限目が自習ならそのまま喫茶店に入り浸りタバコを吸うやつ、テレビゲームをする奴など色々な生徒がいましたが、今やそんな生徒は一人もいません。

私自身、清水谷に来るまでは偏差値49以下の学校にしか行ったことがなかったので、私の存在意義があったのですが、現在は自分の清水谷での存在意義を模索中です。

退職まであと少し本当によくできた生徒に囲まれて頑張りたいと思います。

最後に、同級生である社会科大森先生と同じ職場で働くことができて非常に光栄に思ってます。

## 「高校生活を早送りして結果を求める人へ」

高45回　前　田　　理　保健体育科

昨年、ファスト映画をネット上に投稿した人が逮捕・起訴されるという報道がありました。ここ数年、効率的に結果を出すことが良いと評価される社会になってきた気がします。ネット環境が整備され、高校生の間でもインスタ等のSNSで情報を発信することが当たり前になりました。校外ではネット配信されている塾の授業を２倍速３倍速で見て学習時間を短縮しているという話もよく聞きます。

その一方で体育祭に向けて、放課後に合戦・エールの練習やクラス旗の作成で多くの仲間と活動している生徒がいました。そこには昔から変わらない風景があり、正直安心しました。いつの時代でも、今この時を大切にすることで見えてくるものがあります。コロナ禍で制限されることも多い世の中ですが、人との関係性を早送りすることなく豊かな時間を過ごして欲しいと願うばかりです。

## 「思い出と在校生へ」

高50回　村　井　博　司　保健体育科

大阪府の教員として採用され、初任の布施北高校を経て、２校目で清水谷高校に赴任し気付けば11年目となりました。この間、担任・生徒部長・学年主任・サッカー部顧問といろいろな立場からたくさんの卒業生を出し、充実した毎日を送らせてもらっています。思い出せば高校２年生の夏の懇談で担任の先生から「将来何をやりたいんや」と聞かれた時に「体育の教師になりたい」と答え、文転したことを今でもはっきり覚えています。結果的にこの懇談で将来の夢が固まり、現在に至っています。自分も清水谷高校の教師として生徒に何が出来るか日々考え、働いています。在校生の皆さんは、３年という短い高校生活ですのでいろんなことにチャレンジし、精一杯高校生活を送ってください。そういう姿勢がいつか自分の夢に近づく一歩になるかもしれません。そして若い力でこれからの日本を支えていってくれると期待しています。

# 回生だより

## 生かされる喜び

本43回　北　川　良　子

いづみ会の皆様お変わりなくお過ごしですか。昭和十六年に入学して、支那事変から大東亜戦争となり、学徒動員の奉仕、陸軍砲兵工廠で弾丸の中の信管組み立て、旋盤工、ボール盤工等をして、卒業式は、工場で青春を過ごした私達です。昭和、平成、令和の時代を越え現代は、コロナ禍に合い外出は出来ず、ワクチン接種にマスク、手洗い、毎日の感染者数の発表を聞き情報化時代に追いまわされる生活です。

海外では、ロシア対ウクライナの戦場をテレビで見る事が多くなり、昔の日本の空襲時代が思い出され何とも云えない気持ちになります。最近は旧友と電話で話すことが幸せと思える様になりました。

母校の百二十周年も清友会役員の皆様の御尽力に感謝申し上げます。

緑こき　母校の大楠　歴史をこめて
米寿花　咲く合唱と　ステージに
（益々清友コーラスの御発展をお祈り致します）

## レタークラス会

本46回　加　納　比那子

３年前に本46回と高２回のＡクラスの会合をしたまま「コロナ」禍になり、皆さんとご無沙汰に。とうとう90才の大台になり、ふと「レタークラス会」でもと思いつき、皆さんに呼びかけ近況報告をお願いしましたら、早々に15人の返信を受け取りました。一人暮らしになられた方、足が不自由でお困りの方、地方に嫁がれた方達からお便りを頂き、とても嬉しく早速コピーをして全員に送りました。年老いても、皆さんの達筆には驚かされました。御協力有難うございました。最後に長い間学年の清友会のお世話をして頂いた今村様･山崎（大木）様が昨年お亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

## 僕達３回生

高３回　飯　田　弘　一

昭和23年４月、高津高校から清水谷高校へぶらぶらと歩く一行があった。彼等が正門を入ると、両側にびっしりと並ぶ女生徒の列と拍手の音、一目散に駆け上る一行だった。これが、高３回生男子だった。

令和４年６月14日サロンを開く。６月12日の清友会総会の話、創立120年記念行事と食堂の大改装、私と高５回生の白井さんが出席者の最高齢者として花束を受けたこと等を話した。

さて、私達の最後の同窓会は、10月５日梅田のホテルモントレーに決まった。米寿大会の予定が３年遅れの開会、より多くの参加を乞う。

## 昭和の変革期を乗り越えて

高５回　白　井　嘉世子

1900年（M33年）市立第二高等女学校、次に府立第一高等女学校、そして清水谷高等女学校と三度も学校名が改称された我校は、初代校長が21年間も勤め上げられ、清水谷の基盤が出来上がった。

終戦後（S23年）五年制だった学校が、中学、高校の各々三年ずつに分けられ、五年制度最後の高女に入学された学年は、過渡期にあたり、卒業年度が二学年にまたがった。

S23年伝統ある清水谷が共学となることは、当時としては、想像もつかない程のセンセーショナルな出来事であった。

高津に入学し、最後の一年をくじ引きで清水谷に行くことになった夫は、高三回生で清水谷最初の男子卒業生でもある。私は中学一年生で新制度にあたり、急造された公立中学を避けて私学に進学。同じ中学校からは清水谷に一人で入学した。大多数が公立中学からの生徒の中で、次第にチームプレーが求められるバレーボールに夢中になっていった。

そして高二、高三と府下で準優勝、惜しくも国体出場を逃したが、数年後、野球部の府下準優勝の時の清友会、PTA、全校上げての熱狂ぶりは大変なものであった。S25年に西運動場が出来たことは、授業はもとよりクラブ活動全体の実力を向上させることにつながった。

在学中から、卒業後の清友会のお世話をし続けて下さった、故生駒先生をはじめ、多くの先輩方の学校への熱い思いを肌で感じることができ、私の清水谷愛が自然と芽生えたのだと思っている。

株式会社橋本総合鑑定
http://www.hashimoto-kantei.com
代表取締役　不動産鑑定士
橋　本　一　志
（高34回）

〒541-0054
大阪市中央区南本町3丁目3番23号 インペリアル船場513号
TEL 06-6120-6633　FAX 06-6120-6622
E-mail：hashimoto@hashimoto-kantei.com

Suda Hajime CPTA Office
須田肇税理士事務所
税理士　須　田　肇
（高 23 回）
〒540 - 0038
大阪市中央区内淡路町1−3−4　福智ビル５階　500 号
（地下鉄「天満橋駅」より徒歩５分）
tel ：06 - 6360 - 9300
http://suda-zeimukaikei.com

## 「米寿」を控えて

高６回　安　江　貞　夫

６回生の皆様、お変わりありませんか。コロナ禍でここ２年間会合が持てず「絆」が断ち切れる思いでした。

しかし今年に入り、同窓清友会からの会報や岡田正氏と共に出席した４年度総会・懇親会の開催での禍中での活動を拝見させて頂くと益々心強さを高めた次第です。特に120周年募金については、目標額を上まわる実績を得ている事、記念事業で在校生への心遣いの内容など先生方とのコミュニケーションのもと、立派に着実に実行している役員陣に感心いたしました。

私達６回生の援助をその中で拝見し私達の母校愛を痛感いたしました。

さて、私達「６回生の会」は喜寿の時を最後に次は、「米寿」まで休止という事でしたが、その米寿が令和５年にやって来ます。そこで清友会が行う「母校120周年祝賀会」に６回生も大挙参加し、その際私達の懇親会の開催内容につき立案する事にしたら如何かと思っております。【祝賀会は11月５日シェラトン都ホテル大阪（24頁）です。】

その時を楽しみに顔見せして下さい。ぜひご出席下さい。

## 清七の此頃

高７回　酒　井　重　幸

コロナ空白の二年半が過ぎても未だ元には戻ってない、が七回生はいつの間にか？八十六才を突っ走っています。ベストセラー「八十の壁」はすでに大幅に過ぎました。八十二才の平均健康年齢を横目に元気に活躍している人も多数おられるでしょう。一方この間不幸にして？（不幸ではない！）人生を全うされた人も何人かおられます。―御冥福を祈ります―

さて最近の清七の状況は昨年に続き今年も四月六日甲陽園の丹羽邸で桜満開に合わせ食事会を開きました。勿論、丹羽君の段取で旬の富山のホタルイカ、福岡のおゝまの焼竹ノ子等々…そして私はオールドパーで美味をいただきました。又当日は鳥取から和田君がはるばる砂丘の「らっきょう」をおみやげに持参。皆さんでいただきました。今年は総勢十三名と大盛況でした。

八十才の「傘寿」の会を最後に？もう無理かなと思われた方もおられたと思いますが、米寿（八十八）が間近に見えてきました。間もなく大阪は万博に湧くことでしょう。人生はわからないが、清七の皆さん、心を前向にして同窓の輪を保ち続けましょう。

尚食事会の出席者は、浅見、石橋、一二三、石崎夫人、和田、河野、川辺、前田、細見、坂井、石崎、丹羽、酒井の十三名でした。

## 120周年を記念して、清友会との出会いから綴ってみたいと思います。

高９回　森　田　　勉

（第１部）

思えば卒業式後、須見先生の引率で「９回生代表の森田と杉野です」と役員の皆さんに紹介されたのが、初めての清友会と私たち二人の出会いでした。当時の清友会室には、高女１回生の大久保会長と松井元会長が中央に居られ、その後会長を歴任された塚本さん・大賀さん・吉田さん、そして杉道助商工会議所会頭の奥さんの杉さんや同じよし子さんで同期の赤羽さんなどそうそうたる先輩の皆さんが暖かく迎えてくださった。他にも北浜の岡田さんや福井タンスの大中さんがおられ、清友会室は賑わっていた。「遅れてゴメン」と小走りで来られたのが福井さんでした。彼女はその後、清水谷洋子（薫）として、大映の映画女優でご活躍されました。こうした雰囲気の中から私は、清水谷高女時代の精神である“恕（じょ）”（思いやり）を学ばせて頂き、私の支柱とした。

翌年の60周年は、講堂で開催され、私が司会の大任を仰せつかり会計に、阪田さんは書記に任命されました。懇親会は、雨天体操場で催したと記憶します。その後、名簿の広告料集め、公開セミナー、ダンスレッスンの行事などのお手伝いを岸田先生、村松先生、飯田先生と一緒にした思い出があります。

70周年は学園紛争で開催されず、80と90周年は近くのホテルをお借りし、私たち９回生は参加人数が多く、毎回、生駒先生が別室を用意してくださった。その都度、会のお開きは「高校３年生」を参加者全員で歌うことを恒例とし、同期の「絆」を深める喜びとし、今も継続しております。

そして、総会時に催す回生別演芸大会、校舎さよならパーティー、緞帳の披露、プレ百周年などを企画、お手伝いをさせて頂いた。また、講師の交渉に携わり右近たい子さん、友井友起子さんなどの先輩にもお会いでき、旭堂南陵さんやコシノヒロコさんらにも、セミナーの講師にお願いをしたことも懐かしい。

その後、今村さんと協力してやりとげた「百周年」行事を終えて、回生代表を山本君と北森君に託し、その間、夏の高校野球大阪予選大会は応援に行った。

さて、私たち９回生の清水谷３年間はどんな時代だったのでしょう。在学時代を学年を追っての思い出を、２部に記したいと思います。３部には、９回生の同窓会、還暦旅行やハイキング、毎月開催の「１金会」など近況を記します。

ハンマー製造70年の歴史
作業工具と物流機器
オーエッチ工業株式会社
▼http://www.ohnet.co.jp/

〒578-0921　東大阪市水走4丁目9番3号
TEL(072)963-2221(代)　FAX(072)963-2226
代表取締役　清水義道（高10回）

社会福祉法人　しんもり福祉会
平和の子保育園
大阪市立　両国保育所（委託運営）
tel.06-6951-3083
留守家庭児童対策事業
平和の子　子どもの家
障がい児通所支援事業
らっこデイサービスセンター
tel.06-6954-5523
〒535-0022 大阪市旭区新森 7-1-5　tel.06-6954-0524　fax.06-6954-1961
理事長　松野五郎（高８回）
社会福祉士

## 10期会同窓会へのお誘い

高10回　村　田　明　美

皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

10期生は卒業50年を機に学年同窓会を新しい組織にし、以降各地で同窓会を開催してきましたが、３年前に計画した『傘寿の会』は新型コロナのせいで頓挫したままとなっていました。今秋、こちらも順延されていた清水谷120周年祝賀会が開催されますので、これに便乗する形で、10期会同窓会を開催することとしました。11月５日（土）13：00開催の祝賀会で久しぶりにお会いしたいと思います。祝賀会終了後は、10期だけの歓談会を予定していますのでこちらもお楽しみください。皆さまには既にご案内をお送りしていますが、届いていない方で参加ご希望の方は下記村田までご連絡をお願いします。

10期の元気な皆さんで、メールやzoomを活用して、テーマを『清水谷をもっと魅力ある学校にしたい』略してSMUPと呼ぶ活動をしています。内容は、別ページに中島汎仁さんが書いています。是非読んでください。

（連絡先：10期会幹事　村田明美　携帯 090-1959-4945）

## 懐かしい朝日ヶ丘

高11回　大　橋　邦　宏

「回生だより」に原稿をとの連絡があった。同じ回生メンバーの情報に疎いので、私的な話題でご勘弁いただきたい。

中学１年の２学期に福岡県から転校してきた私は、大阪の高校についての知識はなく、学級担任の勧めに従って清水谷高校を受験した。

入学を許可された４月、桜吹雪の中を正門からの坂道を上り、その奥にそびえる大楠と校舎とを見て、この学校を好きになった。（しかし、正門から大楠までの掃除は、春から初夏にかけては大変だった。）

2015年秋から放映された連続ドラマ「あさが来た」のモデルとなった広岡浅子女史が、女子大学設立の候補地として現在の清水谷高校の地を考えていたと、何かで読んだ。大阪での女子大学設置が成功しなかったのは残念なことだが、一方で、そのお陰（？）で我々が、この朝日ヶ丘で３年間の楽しい高校生活を送れたのだと思ってもいる。

## 「高12回生同窓会」のご案内

高12回　杉　野　利　彦

令和２年版「清友」で11回目となる高12回生同窓会の予告をしましたが、結局、開催は今秋に延期となりました。既に皆様方にはご案内を差し上げており、多くの方々がご参加頂けることと思い、お待ちしております。再度、その要項を記しますので、欠席連絡の方でご都合が変更になられた方は、ぜひ、ご参加下さい。「令和４年10月30日（日）記念写真撮影後午後１時より開宴。於ホテルグランヴィア大阪（ＪＲ大阪駅上）。」我々が60歳で始まりましたこの同窓会も80歳で終りとなり、残念ですが全体での集まりは今回が最後で、今後は各教室でのクラス会となります。

なお、Ｅ組では本年も「清田会」を開催しましたが、クラス会が出来ていない組は、これを機会にクラス会を持ち、清水谷高校時代の旧友との交流を一層盛んになさってはいかがでしょうか。

## 高13回生　同窓会のご案内

**♪～同窓会のご案内～♪**

2022年11月24日（木）12時～

ＫＫＲホテル大阪 森ノ宮　14階 オリオン
大阪市中央区馬場町２－24　TEL 06-6941-1140

会費　￥10,000

**ご参加を楽しみにしています**

## 同窓会の活動状況について

高19回　矢　野　　直

ここ二、三年、まとまった人数での観桜会、紅葉狩り、は差し控えていますが、それでも、主導的メンバーの呼び掛けのもと、少人数で、山の辺古道散策、京洛逍遙、母校近辺ぶらり歩き、などを適宜開催しています。夕闇の天理駅前の「車座」での反省会、京都府立植物園内の池畔の紅葉、などが印象的でした。

……

三輪山を　背に立葵　野に遊ぶ
大鳥居　くぐれば絵馬に　梅香る
ガラス徳利　濡れて涼しや　刺身盛り
別れとて　触れ来る指の　しるき冷え
春光や　聖堂燦たり　キエフ陥ちず

## 高20回同窓会のご案内

高20回　塩　見　一　仁

古希記念の同窓会（2019）を開催して早３年、コロナ禍による自粛生活もそろそろ終わりに近づいていると思いたいですね。

今年は母校創立120周年にあたる記念すべき年です。秋には120周年記念祝賀会も予定されています。この機会を利用して、皆さんとの再会を果たそうということになりました。詳しい内容は、後日個別にお知らせします。現在決まっているのは次のとおりです。大勢の仲間の参加をお待ちしています。

●2022年11月５日（土）13時～。シェラトン都ホテル大阪で開催される清水谷高校120周年記念祝賀会に、高20回生同窓会として参加する。
●祝賀会終了後、２次会として高20回生の懇親会を開く（会場未定）。

皆さんとの再会を楽しみにしています。

## 活動再開!!

高21回　熊　　順　一

○本年秋は本来21回生の13回目のつどい開催年となりますが諸事情により中止となりました。が、清友会120周年記念祝賀会には是非御出席下さい。詳細は本会報をお読み下さい。
○2022年秋のハイキングは11月27日（日）に私達の多くの人には当り年にあたる寅年ゆかりのくらま方面へ行くことになりました。是非御参加下さい。
○2023年新年互礼会は2023年２月11日（土祝）福寿会館（予定）にて開催したいと思います。諸般の事情により変更もありますので21期生のＨＰで確認の上御参加下さい。

# 回生幹事会だより

## 「ラーニングスタジオ（くすのキッチン）完成」

回生幹事会議長　高34回　　橋　本　一　志

新型コロナウィルスの完全終息の気配が見えない状況が続いています。そんな中、大変な状況の皆さまもおられることでしょう。心よりお見舞い申し上げます。

本年、済美館にて３年ぶりに回生幹事会を開催できました。不安定な状況下、ご協力頂き誠にありがとうございました。明年も社会情勢を見ながら開催を目指します。

さて、今夏、120周年記念事業である食堂改装並びに机、椅子の入れ替えが、多数の方々からの尊き浄財により無事終了いたしました。
誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

食堂改装により創出される空間の正式名称は「ラーニングスタジオ」と決定いたしました。その名称には、この空間で学ぶ青春のひと時、一瞬を思い出として心の中に収録できる「スタジオ」として活用頂ければ、との想いが込められています。また、食堂としての愛称は、在校生の中で最も支持された「くすのキッチン」と命名されました。

この食堂改装を大阪府ではなく卒業生が手掛けるのは、母校を取り巻く社会情勢を鑑みてのことです。

2012年４月以降は、入学者数が３年連続定員割れとなった府立高校は統廃合の対象となり、最悪の場合は廃校となります。また、2014年より学区制は撤廃されており、生徒は府内全域どの高校にも志望できるようになりました。今は「高校が生徒を選ぶ」のではなく「生徒が高校を選ぶ」時代へと変貌しているのです。我が母校清水谷高校も定員割れにより廃校となったり、生徒に選ばれない学校になったりする事態は考えたくはありませんが、想定できることです。

そのような事態を招かないために、清水谷を魅力ある高校にするために、この食堂改装を120周年記念事業として計画いたしました。

実は食堂改装には第２期として、冷暖房設備の設置も計画されています。「ラーニングスタジオ」「くすのキッチン」に「冷暖房設備」が設置されて、ようやく120周年事業の完結となります。皆さまの第２期へのご協力も切に願っています。

母校を愛し、後輩たる在校生を無私の想いで支援してくださるのは清友会の皆さまです。これは未来永劫変わることはない、私はそう確信しております。これからも母校のために、絶大なるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

様々大変な状況が続くかとは思いますが、今後とも回生幹事会の活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

３年振りの回生幹事会


| | | |
|---|---|---|
| 吉岡塗料<br>高８回　吉岡　武<br>Tel･Fax 06-6762-0420<br>天王寺区空堀町２-20 | 社会保険労務士法人オフィス人事労務<br>代表　仲宗根信成　高34回<br>Tel 06-6944-1212<br>大阪市中央区森ノ宮中央１-16-2 | （一社）兵庫県マンション管理士会　高19回<br>会長　森口二郎<br>マンション管理士・声紋分析心理学士<br>携帯：090-8577-3514 |
| 自衛隊大阪地方協力本部　高50回<br>広報官　岩田　徹<br>携帯 070-6591-1101<br>梅田募集案内所（大阪市北区芝田２-１-21） | 高22回　伊藤 恵美子 | 須田肇税理士事務所　高23回<br>税理士　須田　肇<br>Tel 06-6360-9300　HP:http://suda-zeimukaikei.com |
| 一文字厨器株式会社　高23回<br>会長　田中睦之<br>Tel 06-6633-9393<br>大阪市中央区難波千日前14-8 | ㈱永田化学工業所　高23回<br>代表取締役　永田　勇<br>Tel 072-943-8330<br>八尾市垣内１丁目110番地 | 大阪市立大学同窓会　高24回<br>事務局長　上村修三<br>（大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員）<br>Tel 06-6605-2113<br>E-Mail uemura@ado.osaka-cu.ac.jp |

# 清友のひろば

## 清水谷での４年間

元職員　上　野　惠　司

『清友』前号（令和３年版）の回生だより欄に私の名前を見つけてびっくりしました。筆者の青山英雄さんは高12回生で、私が給仕として勤めていたのと同じ時期に在学されていたとのこと。清田研三先生に親炙しておられ、先ごろ私が先生の思い出を記した小文を差し上げたところ鄭重なご返事を頂きました。

清田先生は国語科で漢文を担当され、兼ねて補導部長を務めておられました。私は先生の隣りに机を頂き、先生のお仕事のお手伝いをする傍ら、ご専門の漢文についていろいろ教わりました。先生は後年新設の奈良大学に移られ、推されて学長を務められました。私が後日、短期間ではありますが、非常勤講師として漢文の授業を担当させていただいたり、のちに大学で中国の言語や文化について講じるようになったのは、先生との出会いがあってのことです。

私が勤めていた昭和30年代初めの頃の職員室は入口にいちばん近い所に校務主任、教務部長、補導部長の要職にあられる３先生の机があり、それぞれ武内、大杉、清田の３先生が任に就いておられました。

その奥が順に国語科、数学科、英語科に分けられていて、それぞれ５、６名の先生がいらっしゃいました。私の仕事は先生方にお茶をお出ししたり、教材や試験問題を印刷したり、３教科以外の分散している先生方の準備室に書類を届けに回ったりすることでした。緊急連絡ということで授業中の教室に出向くこともありました。丸刈りの風采のあがらない闖入者を覚えておられる方もおられるかと。

暇な時は自由に勉強してよいとのことであったので、印刷時に頂いておいたプリントの問題を解いたり、済美館に足を運んで本を借り出したりして過ごしました。

清田先生をはじめ、国語科の永山（飯田）先生、数学科の大杉先生、英語科の野谷先生、理科（地学）の岡竹先生には、特に親切にしていただきました。

「苦学されたのでは」と青山さんの文章にありますが、苦学どころか、最も充実した、このうえなく楽しい４年間でした。卒業生ではありませんが、清水谷には母校に近い親しみと懐かしさを覚えます。

（共立女子大学名誉教授、日本中国語検定協会顧問）

## 清水谷をもっと魅力ある学校にしたい！

高10回　中　島　汎　仁

昨年11月も終り頃、新聞（大阪版）に次年度の公立高校入試案内を見て、大阪『トップ10』は仕方ないかもしれないが、府下の中学生達が、もっと清水谷高校に行きたくなるような魅力をどうしたら高められるか？ 同窓会として何ができるか？ そんな課題が大阪から飛び込んできました。

高10回生は、日頃から情報交流が盛んで、また蓼科浪漫倶楽部と称する活動メンバーがいて、この話はすぐに共有され、zoomによるオンライン会合の利点を生かして、大阪、東京と場所フリーで、コロナ禍も気にせずに活発な意見交換をしています。その名を「清水谷魅力upプロジェクト－中興への道筋－」略して「SMUP」と呼び、今一度清水谷高校設立の原点に立ち戻り検討した結果、①明治維新後の近代日本をリードした要人達により、日本初の女子大学を創立するべく購入された清水谷の地は、大学が東京設立となったため、大阪府立第一高等女学校が設立され、政・財界からも注目された輝かしい歴史と伝統を伝承し現在に生かしたい。②清水谷が日本の理化学教育振興の地であること、優秀な理系女子が輩出され活躍されているなどからこれらの路線を強調して行きたい。さらに、今後の目指すべき具体的方向として、③デジタル／グローバル路線を特徴づけたい。④学校のホームページを受験生から見て魅力あるものに充実を図りたい。みんなの思いは、このような視点にまとめられました。

清友会幹部とのオンライン会議

これらの課題は、とりもなおさず学校での実施事項であり、同窓会としては、学校からの依頼を受けて調査並びに検討を行うこととなりますから、先ずは、清友会との課題共有を図る必要がありました。今年３月21日には、120周年記念事業等で超多忙な清友会幹部の方々に、zoom会議に参加していただき、活発な議論が行われました。

私たちのこのような思いは、17～18回生に広がりつつありますが、今後さらに若い世代へと広がって大きく盛り上がるとともに、『もっと魅力ある清水谷』を目指して学校、在校生、PTAそして卒業生のオール清水谷の新しい旋風となって実現に向かうよう願ってやみません。

## 清友幼稚園だより

高22回　伊　藤　惠美子

世の中の不穏な動きや異常気象、またコロナ禍の不安を余所に、確実に月日は巡り、子どもたちはスクスクと成長を続けています。

今年度から２歳児保育が始まり、６名のエンゼルたちがやってきました。満３歳児17名、年少組83名、年中組83名、年長組78名と合わせ267名の園児が元気に通ってきています。４学年の子どもたちの著しい成長を身近に見ていますと、小学校に進むまでのこの幼児期が今後の人格形成の一番大事な根っこになっていることに気付くとともに大きな責任を感じます。それだけに、関わる大人たちは自分のちょっとした言動が、子どもの心に良くも悪くも大きな影響を与えていることを自覚し、真摯に向き合わないといけません。

さて、このところ教員不足が大きな問題となっていますが、幼稚園でも深刻です。幼児教育に興味があり、先生になりたいなと思われている学生さんや、以前幼稚園で働いていたけれど、結婚・出産・子育てなどでリタイアし、再度働いてみようかなと思われる方がおられましたら常に募集を行っていますので、園までお問い合わせください。（072-922-2023）清友会の先輩たちが残してくださった80年近い歴史のある素晴らしい環境の中で子どもたちと一緒に充実した日々を過ごしましょう。

学校法人清友学園　認定こども園
清友幼稚園
理事長　鳥井　敏孝（高22回）　園長　伊藤惠美子（高22）
令和５年度　園児募集
２歳児６名　満３歳児20名　３歳児80名　４・５歳児　若干名
URL：　http://www.seiyu-youchien.jp/
所在地：〒581-0022　八尾市柏村町１－５７
（近鉄大阪線　高安駅より南西　徒歩８分）
問い合わせ：TEL 072-922-2023　FAX 072-922-2035

# 清水谷高校バスケットボールOBOG会　清籠会の皆様！

**本年度総会の中止と次年度こそ開催しますお願い！**

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？
メール／FB等で既報しておりました本年10月10日の総会／懇親会は、コロナ禍の現況から残念至極ながら中止いたします！申し訳ありません。
来年はいくらなんでも開催できるであろうと目論んでおりますので、本会お決まり（毎年スポーツの日開催）の令和５年10月９日月曜日には、ぜひ皆様と大いに総会を楽しみたいと思います。

ぜひぜひお越しいただきますよう、チューンナップ怠りなくお体ご自愛ください。
近況等ぜひお知らせくださいね。shimizudaniseiroukai@gmail.com

写真は、前回2019年OBOG会発足50周年記念総会での参加者の皆様です。
青春を彩った先輩後輩があなたの参加をお待ちしています！

（会長　26期 木下／事務局　28期 三好）

## 清友ゴルフ会のお知らせ

2021年度後半から2023年度前半のゴルフ会の活動状況ならびに今後の予定をお知らせします。
清友ゴルフ会は例年コンペＡ（従来からの平日開催）およびコンペＢ（平日参加が難しい方のための休日開催）を春と秋にそれぞれ１回ずつ、併せて年４回開催しています。

**〈清友ゴルフ会Ａ〉**
第65回：2021年10月13日（水）伏尾ゴルフ倶楽部　参加者７名。
第66回：2022年４月13日（水）伏尾ゴルフ倶楽部　参加者10名。
今後の予定：第67回：2022年10月12日（水）伏尾ゴルフ倶楽部を予定。
第68回：2023年４月12日（水）伏尾ゴルフ倶楽部を予定。

**〈清友ゴルフ会Ｂ〉**
第10回：2021年11月27日（土）花屋敷ゴルフ倶楽部よかわ　参加者６名。
第11回：2022年６月25日（土）花屋敷ゴルフ倶楽部よかわ　参加者７名。
今後の予定：第12回（2022年11月頃）、第13回（2023年６月頃）の詳細については未定です。
なお、いずれのコンペもダブルペリア方式にて順位を決定しています。

2021年秋、2022年春のＡおよびＢの４回のコンペはコロナにもめげず何とか無事に開催することができました。今後もコロナ対策に留意しながら順調に開催できることを願っています。
初めての方、若い方大歓迎です。皆さまの積極的なご参加をお待ちします。
いずれのコンペについても諸般の事情から開催日・場所の変更（中止を含む）があるかもしれませんのでご承知置き願います。
参加のお申込みやお問い合わせにつきましては清友会事務局（Ｅメール：seiyukai@carrot.ocn.ne.jp）までお願いいたします。

文責　芝川重博（高20回）

## 卒業生プロゴルファーのご紹介

JLPGA 日本女子プロゴルフ協会

会員・選手 MEMBER GUIDE

（高34回）
**西仲 一美** Kazumi Nishinaka

| | |
|---|---|
| 所属 | センチュリー吉川GC |
| 出身地 | 大阪府八尾市 |
| 生年月日 | 1963年11月29日 |

ティーチングプロフェッショナル会員

| ティーチング資格 |
|---|
| ティーチングプロフェッショナル資格 A級 |

JLPGA 日本女子プロゴルフ協会

会員・選手 MEMBER GUIDE

（高34回）
**轟 悦子** Etsuko Todoroki

| | |
|---|---|
| 所属 | 春日台CC |
| 出身地 | 大阪府大阪市 |
| 生年月日 | 1964年3月16日 |

ティーチングプロフェッショナル会員

| ティーチング資格 |
|---|
| ティーチングプロフェッショナル資格 A級<br>JLPGAジュニアゴルフコーチ |

## 文化講座　毛筆画（月２回：第２、第４金曜日）、清友コーラス（月３回：土曜日午後）

### 清友歩こう会　高15回　小川　佳輝

「清友歩こう会」は、昨年４月に活動を休止した「観劇と歴史ウォークの会」のウォークメンバーで昨年５月に編成しました。
年間10回（夏季・冬季除く）の歴史ウォークを浪花・京・大和で開催しております。毎回10人前後の参加者で、コロナ感染の状況と天候を見合わせながらの開催です。
年会費1,000円、例会費500円で定員20名の集まりです。
ご参加ご希望の方は、事務局（090-2104-5076）迄お申し込み下さい。

相談役　吉岡　　武（高８回）
会　長　川口凌太郎（高15回）
事務局　小川　佳輝（高15回）

## 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

清　水　康　志 先生　国語科、山岳部顧問
令和３年10月ご逝去

山田（辻坂）郁子 様　高34回　元清友会理事
令和４年６月ご逝去

（お詫びと訂正）昨年度会報の訃報において、高11回和田様のお名前を「敏博」様と記しておりましたが正しくは「俊博」様でした。
大変失礼いたしました。深くお詫び申し上げます。

# 年会費（¥2,000）納入と賛助金にご協力下さい！

年会費は済美館の維持管理、会報の発行、母校支援等に必要不可欠な財源です。本来、会の運営は年会費によって賄われるべきところですが資金的に充分な状況ではありません。会費収入を補完すべく「賛助金」制度を実施しております。会員の皆様におかれましては年会費の納入と賛助金へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

## クレジットカード決済もご利用いただけます

QRコードを読み取るか、下記アドレスにアクセスしてください。
クレジットカード決済をご利用いただけます。

https://salat.club/seiyukai/

年会費の払込方法は、『スマホ決済』『コンビニ支払い』『郵便局支払い』の３通りあります。
コンビニまたは郵便局でお支払いの場合は、「払込取扱票」をご使用ください。

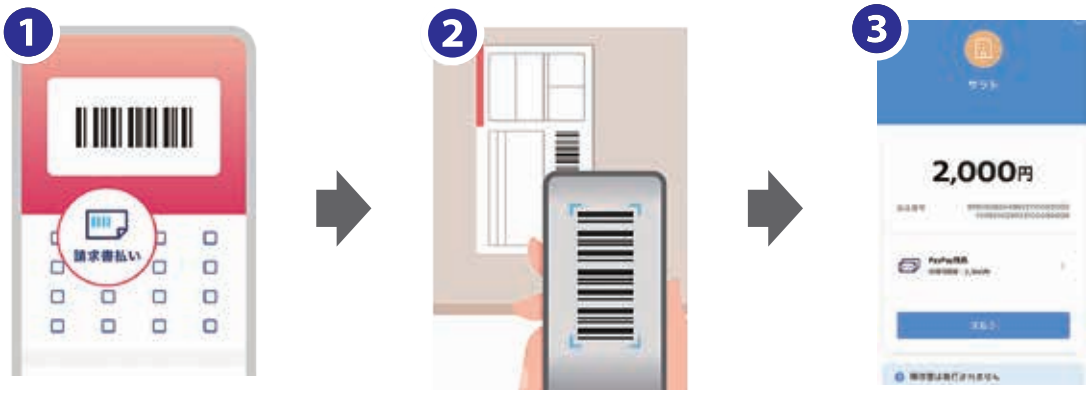
## 年会費は今年度から スマホ決済 ができるようになりました

PayPay　LINE Pay　au PAY　PayB　が使えます。

「払込取扱票」のバーコードをご使用ください。コンビニや郵便局に行くことなく、自宅で支払いが完了します。

■ スマートフォンでの決済手順は以下をご参照ください。

PayPayの場合を示していますが、他のアプリもほぼ同じ手順で行えます。
アプリが入っていない場合は、アプリをインストール・登録した上で❶にお進みください。




【手順❶】
ホーム画面の「請求書払い」を選択

【手順❷】
払込取扱票のバーコードを読み取る

【手順❸】
支払金額を確認し「支払う」を選択

※この同窓会費納入システムは㈱「サラト」に委託していますので、手順❸の支払先には「サラト」と表示されますが、ご安心ください。

**※『スマホ決済』『コンビニ支払い』では、金額訂正及び住所訂正ができません。**

※ゆうちょ銀行口座へ現金での払込み時のご注意
『スマホ決済』『コンビニ支払い』『郵便局支払い』のいずれも手数料は不要です。ただし、本年１月のゆうちょ料金改定に伴い、郵便局で「現金」で払い込まれる場合は、払い込む方に110円の手数料が必要になりますので、ご注意ください。

## 事務局だより

### 個人情報保護について

**プライバシーポリシーについて（個人情報保護方針）**
清友会は高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し個人情報の保護に努めます。

◎全会員の名簿はプライバシー保護のため発行しておりません。各回生で名簿が必要な場合は回生幹事を通じて、原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いします。

◎**住所・氏名の変更ご逝去等**がございましたら同封の葉書またはFAX・Eメールにて事務局または回生幹事までご連絡下さい。（留守番電話は不可）ホームページからでも可能です。

◎**回生幹事の変更**があれば事務局までご連絡下さい。

◎**「済美館」のご利用や母校見学**については事務局までご相談下さい。

お問い合わせ先　清友会事務局　火・金曜日　10時～ 16時（担当：厚見彰子）
TEL 06-6768-4159　FAX 06-6770-5015
Eメール seiyukai@carrot.ocn.ne.jp　ホームページ https://dousoukai.site/seiyukai/

## メールアドレスの登録にご協力下さい！

社会のＩＴ化・ペーパーレス化が進み、清友会でも今後はメールでのご連絡・お知らせが多くなると考えられます。ついては皆様のメールアドレスの登録をあらためてお願い申し上げます。
登録はパソコンまたはスマホからホームページお問い合わせフォームにお願いします。「件名：メールアドレスの登録」をご選択下さい。お手数おかけしますが何卒よろしくお願い申し上げます。

パソコンから　清友会　検索

スマホから

## 公式LINEの友達追加もお願いします！

清友会のLINE公式アカウントが出来ました！
QRコードから友達追加して下さい。
事務局からのお知らせや各種情報を発信していきます。

## ～協賛広告募集～

会報に掲載する協賛広告を募集しています。

| | |
|---|---|
| ・普通広告 | |
| タテ 7.5cm × ヨコ 9.5cm | ￥30,000 |
| ・名刺広告 | |
| タテ 2.5cm × ヨコ 7.5cm | ￥5,000 |

お申込みは事務局（06-6768-4159）へご連絡下さい。
※紙面の都合上、サイズが若干異なる場合があります。
広報委員会

金属工事業
株式会社 アドバンス
代表取締役
西 前 啓 介（高34回）
〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1丁目1番21号
TEL.06-6784-2403　FAX.06-6784-2404
E-mail:k-nishimae@advance-co.co.jp

令和４年
11/5（土）

## 創立120周年記念事業完成

# 披露会・祝賀会 のご案内

この度、創立120周年記念事業として取り組んで参りました「食堂リニューアル」が完成いたしました。清友会会員はじめ教職員やPTAなど多くの関係者の皆様から、多大なるご支援を賜り誠にありがとうございました。深く御礼申し上げます。

ついては完成を祝し下記の通り「披露会」と「祝賀会」を開催いたしますのでご案内申し上げます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

清水谷高校創立120周年記念事業実行委員会委員長
清友会会長　須藤　隆二

## 披露会

～新しく生まれ変わった食堂をご覧いただけます～

■日　時　令和４年11月５日（土）
午前10時～11時30分

■会　場　清水谷高校食堂

■会　費　無料

※予約不要

## 祝賀会

～最大1,200名収容の会場で懇親祝賀会を開催します～

■日　時　令和４年11月５日（土）
午後１時～３時（受付 12時）

■会　場　シェラトン都ホテル大阪
４階「浪速」
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-1-55
TEL 06-6773-1111

■会　費　10,000円
※当日受付でお支払い下さい

◎ 祝賀会に参加ご希望の方は同封の**返信用ハガキに回生・氏名**をご記入の上**10/20（木）**までにご投函をお願いします。なお回生幹事を通して「出席」を伝えられた方は返信ハガキのご投函は不要です。
◎ 披露会のみ、祝賀会のみ でもご参加頂けます。
◎ 学校から祝賀会場への移動は各自でお願いします。
◎ 発熱や体調不良が見受けられた場合は入場をお断りいたします。
◎ 新型コロナの感染状況によってやむを得ず中止する場合があります。

会報編集担当：高34回 楠　充喜、中塚友規子、吉田恭二、高35回 金原孝子、高50回 岩田　徹